

KDDI Smart Mobile Safety Manager

4G LTE ケータイ向け 管理サイトマニュアル

最終更新日 2024 年 5 月 23 日

Document ver.1.26

(Web サイト ver9.18.0)

KDDI 株式会社

変更履歴

日付	Document ver.	変更箇所	変更内容
2016/2/15	1.00	-	新規作成
2016/8/29	1.01	Web フィルタリング設定	Web フィルタリング機能について説明を追加
		設定バックアップ	設定バックアップ機能について説明を追加
2016/11/29	1.02	Web フィルタリング設定	カテゴリフィルタ選択機能について説明を追加
		カテゴリー一覧	カテゴリフィルタ選択機能追加に伴い、カテゴリー一覧を追加
		操作ログ	カテゴリフィルタ選択機能のログを追加
2017/1/26	1.03	全体	「参照」、「以下」等に係る記載揺れの統一
		デバイス制限設定	発信先制限の説明を追加
		共有アドレス帳設定	連絡先ポリシー設定が共有アドレス帳設定に変更 共有アドレス帳設定機能の説明を追加
		ビジネス便利パックの CSV データを移行する場合	Biz便連絡帳変換ツールの説明を変更
		Web フィルタリング	カテゴリフィルタをカテゴリフィルターに修正 オプション機能である旨の注釈を追加 URL 一覧インポートについて説明を追加
		操作ログ	カテゴリフィルタログは出力されないため記載を削除
		4G LTE ケータイ エージェントログ	発信先制限制限のログを追加 連絡先ポリシーログを共有アドレス帳ログに変更
		本マニュアルの見かた	本マニュアルの見かたを追加
		カテゴリー一覧	弱、中、高設定の欄を追加
2017/2/24	1.04	管理プロファイル設定	管理プロファイル設定の流れを追加 上記箇所に係る本文の記載箇所を削除
		共有アドレス帳設定	シークレットモードに関する制約事項を追加
2017/4/20	1.05	管理プロファイル設定	管理プロファイル設定の流れを修正
		共有アドレス帳設定	シークレットモードに関する制約事項を修正
2017/6/19	1.06	「(設定なし)」とした場合の各種設定の挙動	設定ごとの挙動についての一覧を追加
2017/10/12	1.07	共有アドレス帳設定	ビジネス便利パックの CSV データ変換方法の説明を変更
		メッセージ通知	メッセージ通知機能の説明を追加
		ステータス管理	ステータス管理機能の説明を追加
		操作ログ	ステータス管理機能のログを追加 メッセージ通知機能のログを追加
		ユーザー管理の画面	項目の説明にオプション機能である旨の注釈を追加
		ステータス管理の入力値	ステータスの最大登録件数の説明を追加
2017/12/5	1.08	機器管理	機器詳細メニューの位置情報を確認するの説明を変更
		共有アドレス帳設定	共有アドレス帳配信時の注意事項を追加
		メッセージ通知の入力値	設定の配信先に組織を指定を追加
		エージェント共通管理の入力値	1x 通信時の管理サーバーとの通信間隔の説明を追加

日付	Document ver.	変更箇所	変更内容
		ポータル	機器管理画面を最新に更新
2017/12/8	1.09	位置情報の諸条件	位置情報の諸条件を追加
2017/12/28	1.10	必須設定項目	機器画面を最新に更新
		任意設定項目	機器画面を最新に更新
		設定例	機器画面を最新に更新
		機器管理	機器画面を最新に更新 機器詳細メニューの位置情報を確認するの説明を修正
		管理プロファイル設定	ウイルス対策機能の説明を追加
		ウイルス対策機能設定	ウイルス対策機能の説明を追加
		「(設定なし)」とした場合の各種設定の挙動	ウイルス対策機能設定を追加
		操作ログ	ウイルス対策機能ログを追加
		共有アドレス帳設定	共有アドレス帳で配信した連絡先の見分け方を追加
2018/2/27	1.11	ユーザー	ユーザー一覧の CSV 読込の説明を追加
		Web フィルタリング設定	登録件数と設定数の説明を追加
2018/6/28	1.12	設定バックアップ	注意事項を追加
2018/12/13	1.13	エージェント共通管理の入力値	1x 通信時の管理サーバーとの通信間隔に 3G 通信時の注意事項を追加
		ログメール通知の入力値	メール通知対象ログにウイルス対策ソフトを追加
		機器管理	設定を変更するにウイルス対策機能を使用する場合の注記を追加
		ウイルス対策機能設定	ウイルス対策機能を使用する場合の注記を追加
2019/4/25	1.14	ログメール通知の入力値	メール対象通知ログの位置情報設定の変更の説明を修正
2019/5/13	1.15	位置情報の諸条件	マニュアル参照先を修正
		設定バックアップ	マニュアル参照先を修正
2019/12/5	1.16	全体	参照先マニュアルおよびページの見直し、表記の統一 カッコ類を全角に統一 最新画面の見直し
		機器管理	位置情報を確認に測位プロバイダ表示の説明を追加
2021/2/21	1.17	機能詳細 - 機器管理	同期時の通信についての注記を追加
		管理プロファイル設定	
		ポータル - 機器管理	
		共有アドレスの削除手順	セクション追加
		組織管理	上限値を追加
		デバイス制限設定	
		パスワードポリシー設定	
		位置情報ポリシー設定	
		共有アドレス帳設定	
		アプリケーション禁止設定	
Web フィルタリング設定			

日付	Document ver.	変更箇所	変更内容
		ウイルス対策機能設定	
		メッセージ通知	
2021/7/25	1.18	共有アドレス帳設定	内線番号についての注記を追加
		共有アドレス帳インポート	Excel で編集したときの注記を追加
2021/11/28	1.19	Web フィルタリング設定	KYF42 の注記を追加
		ウイルス対策機能設定	
2022/2/20	1.20	共有アドレス帳設定	内部ストレージについての文章を追加
		動作環境	Microsoft Edge (Windows 版) を追加 Internet Explorer 11 (2022 年 6 月 16 日サポート終了予定) に修正
2022/6/12	1.21	共有アドレス帳の入力値	グループ No.の行を追加 姓名、姓名 (フリガナ)、電話番号の文字数を修正
		動作環境	注記に Microsoft Edge (Windows 版) を追加
2022/7/24	1.22	3.3.1 画面	通信についての注記を修正
		3.4.2 画面	
		4.2 機器管理	
2022/11/20	1.23	3.4.9 ウイルス対策機能設定	アプリ固有のストレージの注記追加
		3.4.10 「(設定なし)」とした場合の各種設定の挙動	右上のオプションマーク削除
2023/3/26	1.24	3.4.5.3 位置情報の諸条件	「位置情報測位契機」の記載を修正
2024/1/14	1.25	3.3.1 画面	通信についての注記を修正
2024/5/23	1.26	3.4.6 共有アドレス帳設定	※不正な連絡先データの削除についてを追加

KDDI Smart Mobile Safety Manager..... 1

第 1 章 はじめに 6

1.1	本製品の概要.....	7
1.2	動作環境.....	7
1.3	本マニュアルの見かた.....	7

第 2 章 基本操作 8

2.1	ログイン.....	9
2.2	トップページの使い方.....	10
2.3	機器管理の流れ.....	11
2.3.1	必須設定項目.....	11
2.3.2	任意設定項目.....	12
2.3.3	設定例.....	14

第 3 章 機能詳細 16

3.1	ユーザー管理.....	17
3.1.1	画面.....	17
3.1.2	ユーザー一覧インポート.....	19
3.2	組織管理.....	21
3.2.1	画面.....	21
3.3	機器管理.....	22
3.3.1	画面.....	22
3.4	管理プロファイル設定.....	25
3.4.1	管理プロファイル設定の流れ.....	25
3.4.2	画面.....	27
3.4.3	デバイス制限設定.....	29
3.4.4	パスワードポリシー設定.....	31
3.4.5	位置情報ポリシー設定.....	33
3.4.6	共有アドレス帳設定.....	35
3.4.7	アプリケーション禁止設定.....	44
3.4.8	Web フィルタリング設定.....	45
3.4.9	ウイルス対策機能設定.....	50
3.4.10	「(設定なし)」とした場合の各種設定の挙動.....	52
3.5	メッセージ通知.....	53
3.5.1	画面.....	53
3.5.2	メッセージ通知の入力値.....	54
3.6	環境設定.....	55
3.6.1	画面.....	55
3.6.2	個人設定.....	56
3.6.3	エージェント共通管理.....	57
3.6.4	ログメール通知設定.....	59
3.6.5	無通信検知設定.....	60
3.6.6	設定バックアップ.....	61
3.6.7	ステータス管理.....	62
3.7	ログ管理.....	63
3.7.1	画面.....	63

第 4 章 ポータル 64

4.1	トップページの使い方.....	65
4.2	機器管理.....	66

第 5 章 ログ一覧 67

5.1	操作ログ.....	68
5.2	システムログ.....	72
5.3	4G LTE ケータイ エージェントログ.....	73

第1章 はじめに

本製品の概要、動作環境等について説明します。

1.1	本製品の概要.....	7
1.2	動作環境.....	7
1.3	本マニュアルの見かた	7

1.1 本製品の概要

KDDI Smart Mobile Safety Manager（以下、本製品と呼ぶ）とは、専門の知識を必要とせずに、4G LTE ケータイ機器の管理・運用を行うサポートサービスです。KDDI Smart Mobile Safety Manager 4G LTE ケータイ向け管理サイト（以下、管理サイトと呼ぶ）では、4G LTE ケータイの管理・運用を行います。管理サイトより、機器の状態や位置情報を確認したり、リモートロックやリモートワイプ（初期化）を行うことができます。

よくあるご質問と回答に関しましては、以下を参照してください。

<http://bizcs.kddi.com/app/answers/list/c/801/p/>


1.2 動作環境

対応ブラウザ	Internet Explorer 11（2022年6月16日サポート終了予定） Microsoft Edge（Windows版） Firefox Google Chrome ※Microsoft Edge（Windows版）、Firefox、Google Chromeは最新版のみ対応 ※横960ピクセル以上の表示を推奨します
ネットワーク接続	インターネットへ接続可能なこと 直接またはプロキシを介して管理サイトとHTTPS通信（443番ポート）ができること
対応言語	日本語／英語

※au回線契約が必要です。

※本製品で4G LTE ケータイの管理・運用を行う場合は、au回線のSIMカードのみご利用いただけます。

1.3 本マニュアルの見かた

- ・ボタン名、リンク名、タブ名などは [] で表記します。
- ・画面上のバージョン表記は実際のものとは異なる場合があります。
- ・画面、操作がマニュアルの記載と異なる場合があります。
- ・オプションマーク  がついているものはオプション機能です。ご契約されていない場合はご利用いただけません。

第2章 基本操作

本製品の基本的な操作手順について説明を行います。各機能の詳細については、「[第3章 機能詳細](#)」を参照してください。

2.1	ログイン.....	9
2.2	トップページの使い方.....	10
2.3	機器管理の流れ.....	11
2.3.1	必須設定項目.....	11
2.3.2	任意設定項目.....	12
2.3.3	設定例.....	14

2.1 ログイン

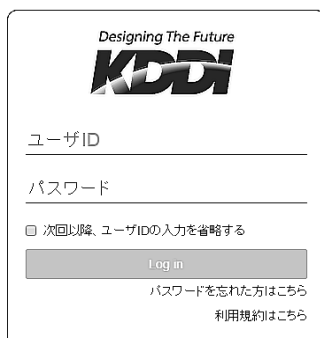
ブラウザを起動し、管理サイトの URL をブラウザのアドレスバーに入力後、Enter キーを押します。

ログイン画面が表示されますので、ユーザ ID、パスワードを入力し、[Log in] をクリックします。

KDDI ビジネスオンラインサポート画面が表示されます。[KDDI Smart Mobile Safety Manager] アイコンをクリックすると、KDDI Smart Mobile Safety Manager のトップページが表示されます。

KDDI ビジネスオンラインサポート画面でのユーザ作成方法については以下 URL より『KDDI ビジネスオンラインサポートマニュアル』をダウンロードして、「4.4. ユーザ」を参照してください。

<http://www.kddi.com/business/support/service/online-support/manual/>



Designing The Future
KDDI

ユーザID

パスワード

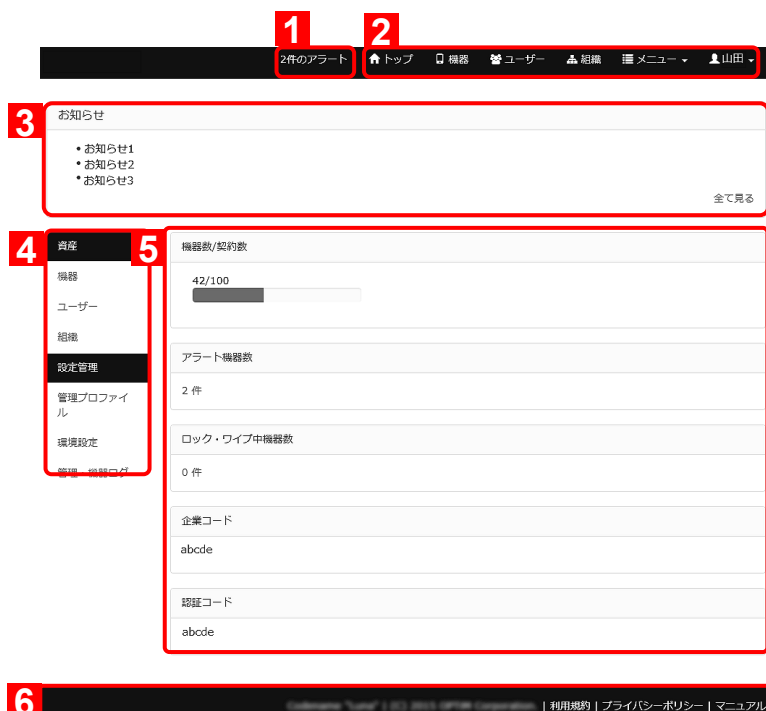
次回以降、ユーザIDの入力を省略する

Log in

[パスワードを忘れた方はこちら](#)
[利用規約はこちら](#)

2.2 トップページ使い方

トップページでは、企業コード、認証コードの確認や、アラート発生機器の確認のほか、各機能画面へアクセスすることができます。画面上部のメニューバーと画面下部のフッターは、どの画面に移動しても常に表示されます。





項番	表示名	説明
1	アラート件数	アラート件数が表示され、クリックするとアラート発生機器（無通信機器またはパスワードポリシーに違反する機器）が表示されます
2	メニューバー	各画面にジャンプします 右端のユーザー名から [ログアウト] を表示させ、クリックすることでログアウトできます
3	KDDI からのお知らせ	KDDI からのお知らせが表示されます [全て見る] をクリックすると、全てのお知らせが表示されます
4	メニュー	各画面にジャンプします
5	基本情報	以下の情報が確認できます ・ 機器数/契約数 ・ アラート機器数 ・ ロック・ワイプ中機器数 ・ 企業コード ・ 認証コード
6	フッター	利用規約、プライバシーポリシー、マニュアルの確認ができます

2.3 機器管理の流れ

機器管理の流れを説明します。機器を管理するには、機器をカスタマイズするための設定パック（管理プロファイル）を作成し、機器に割り当てることで管理を行います。

2.3.1 必須設定項目

機器管理をするにあたって設定が必須な項目です。以下の手順に従って、設定を行ってください。

STEP1	機器（ケータイ）の登録（※必須） 機器（ケータイ）へアプリをインストールし、ライセンス認証を行います。ライセンス認証を行うと、機器画面に当該機器が表示されます。 ⇒『4G LTE ケータイ エージェントユーザーマニュアル』参照
STEP2	管理プロファイルの登録 管理プロファイルとは、機器をカスタマイズするための設定パックです。機器または組織に割り当てることで、カメラ禁止やスクリーンロックパスワードポリシーの設定、アドレス帳の登録等が行えます。 ※「Web フィルタリング」はオプション機能です。ご契約されていない場合はご利用いただけません。 ⇒「3.4 管理プロファイル設定」参照 
STEP3	管理プロファイルの割り当て（機器または組織） 機器または組織に管理プロファイルの割り当てを行います。 ⇒「3.3 機器管理」「3.2 組織管理」参照 

2.3.2 任意設定項目

機器管理において任意で設定する項目です。

1 組織の登録
ユーザーが所属する組織の登録を行います。組織の登録は任意です。
⇒「3.2 組織管理」参照



組織	選択中の組織	詳細
設定名	組織名 管理プロファイル	この階層に新規作成 >
全体	全体 基本	編集 >
組織1	配下の組織	
	組織名 管理プロファイル	
	組織1 基本	

2 ユーザーの登録
機器を利用するユーザーの登録を行います。1で組織を作成した場合は、ユーザーの「所属」欄で所属させたい組織を選択します。
⇒「3.1 ユーザー管理」参照



名前	ユーザーID	組織	種別	機器数	ステータス	備考
山田太郎	admin	(なし)	管理者	0	(なし)	(なし)
山田次郎	(なし)	(なし)	一般	0	(なし)	(なし)

3 ユーザーと機器の関連付け
ユーザーと機器の関連付けを行います。2で作成したユーザーを機器画面の「所有者」欄で選択して保存します。
⇒「3.3 機器管理」参照



機器名	所有者	電話番号	連絡日時	プロファイル	状態	備考
(なし)	(なし)	(なし)	1日前	(所属組織に達し、設定なし)	(なし)	(なし)
(なし)	(なし)	(なし)	25日前	Webフィルタ	(なし)	(なし)

4

機器管理の基本設定を行う

管理サーバーとの通信間隔や、メール通知等の設定を行います。

⇒「3.6 環境設定」参照

The screenshot displays a management interface with a top navigation bar containing 'トップ', '機器', 'ユーザー', '組織', and 'メニュー'. A dropdown menu is open under 'メニュー', listing various settings such as '管理プロフィール', 'デバイス制限', 'パスワードポリシー', '位置情報ポリシー', '共有アドレス帳', 'アプリケーション禁止', 'Webフィルタリング', 'ウイルス対策機能', 'メッセージ通知', '環境設定', and '管理・機器ログ'. The '環境設定' option is highlighted with a red box. The main content area is titled '環境設定' and is divided into three sections: '個人設定', 'エージェント共通管理', and '管理サーバーとの通信間隔'. The '管理サーバーとの通信間隔' section is expanded, showing settings for communication intervals, lock messages, and remote lock codes. A '編集' button is located at the bottom right of this section.

環境設定	管理サーバーとの通信間隔
個人設定	1日
エージェント共通管理	管理サーバーと通信できなかった場合 なにもしない
ログメール通知	ロックメッセージ (なし)
無通信検知	リモートロックの解除コード n83x0zWP
設定バックアップ	端末でのエージェント停止・ライセンス解除・アンインストールの制限 パスワードの入力: alobym7t
ステータス管理	1x通信時の管理サーバーとの通信間隔 5分
	編集

2.3.3 設定例

機器管理の設定例をご紹介します。



2.3.3.1 機器にロックをかける

STEP1	機器（ケータイ）の登録（※必須） 機器（ケータイ）へアプリをインストールし、ライセンス認証を行います。ライセンス認証を行うと、機器画面に当該機器が表示されます。 ⇒『4G LTE ケータイ エージェントユーザーマニュアル』参照
STEP2	機器画面より、ロックをかける メニューバーより [機器] をクリックし、機器画面を開きます。機器一覧より、ロックをかけたい機器を選択し、[ロックする] を選択します。確認画面が表示されますので、必要事項を入力し、[実行] をクリックします。ロックが実行されると、「状態」欄が「ロック中」に変わります。 ⇒「3.3 機器管理」参照



The screenshot displays the 'Device Management' interface. On the left, a navigation menu is open, highlighting the 'Device' (機器) option. The main area shows a list of devices with columns for name, status, and lock status. On the right, the details for a selected device are shown, including a 'Lock' (ロックする) button which is highlighted with a red box. Below the button, there is a confirmation message: '確認ロックされています。' (Confirmed lock).

2.3.3.2 機器のカメラ使用を禁止する

STEP1	<p>機器（ケータイ）の登録（※必須） 機器（ケータイ）へアプリをインストールし、ライセンス認証を行います。ライセンス認証を行うと、機器画面に当該機器が表示されます。 ⇒「4G LTE ケータイエージェントマニュアル」参照</p>
STEP2	<p>カメラ禁止を含む管理プロファイルを作成 メニューバーより [管理プロファイル] をクリックし、管理プロファイル画面を開きます。まず、カメラ禁止の設定ポリシーを作成します。[デバイス制限] をクリックし、カメラ使用を禁止に設定します。次に、管理プロファイルの [新規作成] をクリックし、デバイス制限欄に作成したカメラ使用禁止の設定ポリシーを選択し、保存します。 ⇒「3.4 管理プロファイル設定」参照</p> 
STEP3	<p>管理プロファイルを機器に割り当てる メニューバーより [機器] をクリックし、機器画面を開きます。任意の機器を選択し、[設定を変更する] をクリックします。管理プロファイルの欄で STEP2 で作成した管理プロファイルを選択し、[保存] をクリックします。すぐに設定を割り当てたい場合は、[同期する] をクリックし、機器との同期を行い、カメラ禁止の管理プロファイルを機器に割り当てます。 ⇒「3.3 機器管理」参照</p> 

第3章 機能詳細

各機能について説明します。

3.1	ユーザー管理.....	17
3.1.1	画面.....	17
3.1.2	ユーザー一覧インポート	19
3.2	組織管理.....	21
3.2.1	画面.....	21
3.3	機器管理.....	22
3.3.1	画面.....	22
3.4	管理プロファイル設定	25
3.4.1	管理プロファイル設定の流れ	25
3.4.2	画面.....	27
3.4.3	デバイス制限設定	29
3.4.4	パスワードポリシー設定	31
3.4.5	位置情報ポリシー設定	33
3.4.6	共有アドレス帳設定.....	35
3.4.7	アプリケーション禁止設定	44
3.4.8	Web フィルタリング設定	45
3.4.9	ウイルス対策機能設定	50
3.4.10	「(設定なし)」とした場合の各種設定の挙動	52
3.5	メッセージ通知.....	53
3.5.1	画面.....	53
3.5.2	メッセージ通知の入力値	54
3.6	環境設定.....	55
3.6.1	画面.....	55
3.6.2	個人設定	56
3.6.3	エージェント共通管理	57
3.6.4	ログメール通知設定.....	59
3.6.5	無通信検知設定.....	60
3.6.6	設定バックアップ	61
3.6.7	ステータス管理.....	62
3.7	ログ管理.....	63
3.7.1	画面.....	63

3.1 ユーザー管理

ユーザーの追加/編集/削除や、ユーザーが所有する機器の確認等が行えます。作成したユーザーは、機器の管理情報として利用することができます。ユーザー画面表示時は、ユーザー一覧の右側の「アクション」の下にユーザー追加/編集/削除のメニュー（アクションメニュー）が表示され、各ユーザーをクリックすると、ユーザーの詳細情報表示に切り替わります。

画面表示方法：「メニューバー」→「ユーザー」

3.1.1 画面

【一覧表示】ユーザー画面表示時

名前	ユーザーID	組織	種別	機器数	ステータス	備考
山田太郎	admin	(なし)	管理者	0	(なし)	(なし)
山田次郎	(なし)	(なし)	一般	0	(なし)	(なし)

【詳細表示】ユーザー選択時（※一覧表示とは、画面右側のメニューが異なります）

名前	ユーザーID	組織	種別	機器数	ステータス	備考
山田太郎	admin	(なし)	管理者	0	(なし)	(なし)
山田次郎	(なし)	(なし)	一般	0	(なし)	(なし)

項番	表示名	説明	
1	ユーザー検索	ユーザーの検索を行います	
2	ユーザー一覧	ユーザーの一覧を表示します ※「ステータス」はステータス管理オプションをご契約されていない場合は表示されません	
3	アクションメニュー	ユーザー追加	ユーザーの追加を行います KDDI ビジネスオンラインサポート画面（※）へ移動しますのでこちらから行ってください
		ユーザー編集・削除	ユーザーの編集・削除を行います KDDI ビジネスオンラインサポート画面（※）へ移動しますのでこちらから行ってください
		CSVの読み込み	ユーザー一覧のインポートを行います 詳細は、「ユーザー一覧インポート」19ページを参照してください
		CSV一括エクスポート	ユーザー一覧のエクスポートを行います

項番	表示名	説明	
		※KDDI ビジネスオンラインサポート画面でのユーザ作成方法については以下 URL より『KDDI ビジネスオンラインサポートマニュアル』をダウンロードし、「4.4. ユーザ」を参照してください http://www.kddi.com/business/support/service/online-support/manual/	
4	<ユーザー	アクションメニューの表示に戻ります	
5	ユーザー詳細情報	選択したユーザーの詳細情報が表示されます ※「ステータス」はステータス管理オプションをご契約されていない場合は表示されません	
6	ユーザー詳細メニュー	ユーザーの機器	選択したユーザーが所有する機器を表示します
		ユーザーの設定を変更する	選択したユーザーの設定を変更します ユーザー情報編集画面が表示されますので、内容を変更し、[保存]をクリックします
		ステータス履歴を確認する	選択したユーザーのステータス履歴を確認します ユーザーのステータス履歴画面が表示されますので、表示を絞り込む場合は、期間を指定し、[検索]をクリックします ※「ステータス管理」はオプション機能です。ご契約されていない場合はご利用いただけません

3.1.2 ユーザー一覧インポート

ユーザー一覧を CSV ファイルで作成し、インポートすることで、ユーザー情報の変更ができます。

行	GUID	[I]名前	[I]氏名
1			
2			
3			

項番	表示名	説明
1	ダウンロード	インポート用の CSV ファイルをダウンロードします ※CSVファイルの1行目には項目名が表示されています ユーザーの入力は2行目から行ってください ※インポートできるファイルサイズは10MBまでです 詳細は、「インポート用CSVファイル」20ページを参照してください
2	次へ	CSV ファイルを作成したら、[次へ] をクリックします
3	ファイルを選択	CSV ファイルを選択します
4	アップロード	選択した CSV ファイルをアップロードします
5	共有アドレス帳一覧	アップロードしたユーザー一覧が表示されます
6	インポート実行	ユーザー一覧が設定されます

3.1.2.1 インポート用 CSV ファイル

インポート用 CSV ファイルの詳細は、以下の通りです。

インポート CSV ファイルは「CSV の読み込み」もしくは「CSV 一括エクスポート」からダウンロードできます。

列	項目名	説明
A	GUID	ライセンス認証時に自動で付与される番号 ※変更不可 変更する場合は、「ユーザー追加」もしくは「ユーザー編集・削除」から行ってください
B	[I] 名前	ユーザー名 重複はできません 30 文字以内、制御文字は入力できません ※変更不可 変更する場合は、「ユーザー追加」もしくは「ユーザー編集・削除」から行ってください
C	[I] 氏名	ユーザー氏名 重複はできません 30 文字以内、制御文字は入力できません ※変更不可 変更する場合は、「ユーザー追加」もしくは「ユーザー編集・削除」から行ってください
D	[I] 社員番号	ユーザー社員番号 重複はできません 255 文字まで入力可能、半角英数字、半角記号のみ入力できます ※変更不可 変更する場合は、「ユーザー追加」もしくは「ユーザー編集・削除」から行ってください
E	[I] ユーザーID	ユーザーID 重複はできません 255 文字まで入力可能、半角英数字、半角記号のみ入力できます ※変更不可 変更する場合は、「ユーザー追加」もしくは「ユーザー編集・削除」から行ってください
F	[I] メールアドレス	ユーザーが利用するメールアドレス 重複はできません 255 文字以内、半角英数字、半角記号のみ入力できます @の前後にそれぞれ 1 文字以上入力してください ※変更不可 変更する場合は、「ユーザー追加」もしくは「ユーザー編集・削除」から行ってください
G	[I] 機器数	ユーザーが利用する機器数 ※変更不可 変更する場合は、「ユーザー追加」もしくは「ユーザー編集・削除」から行ってください
H	[S] 組織	ユーザーが所属する組織 設定済の組織名を入力してください
I	[I] ユーザー種別	ユーザーに付与する権限 ユーザー種別ごとに可能な操作が異なります ・管理者：管理サイト上の全ての操作が可能です ・一般：管理サイトへのログイン自体が行えません ※変更不可 変更する場合は、「ユーザー追加」もしくは「ユーザー編集・削除」から行ってください
J	[C] 備考	ユーザーに関する情報を入力してください

3.2 組織管理

組織の追加/編集/削除、組織に割り当てている管理プロファイルの確認/変更等が行えます。

画面表示方法：「メニューバー」→「組織」

3.2.1 画面

【一覧表示】組織画面表示時

The screenshot shows the 'Overview' view of the organization management screen. On the left, a sidebar menu has '設定名' (1) selected. The main content area is titled '選択中の組織' (2) and displays a table of selected organizations with columns for '組織名' and '管理プロファイル'. Below this is a section for '配下の組織' (subordinate organizations) with a similar table. On the right, a '詳細' (Details) panel is visible, containing options like 'この階層に新規作成' (3), '編集', and '削除'.

【詳細表示】組織選択時

The screenshot shows the 'Detailed View' of the organization management screen. The sidebar menu has '設定名' selected. The main content area is titled '選択中の組織' and displays a table with one row for '組織1'. On the right, the '詳細' (Details) panel shows '編集' (4) and '削除' (5) buttons.

項番	表示名	説明	
1	組織一覧	組織の一覧を表示します	
2	組織情報	選択中の組織、配下の組織を表示します	
3	一覧表示メニュー	この階層に新規作成	選択中の組織の配下に新たに組織を作成します ※最大 2,000 件まで作成できます
		編集	選択中の組織情報を編集します
4	詳細表示メニュー	編集	選択中の組織情報を編集します
		削除	選択中の組織を削除します

3.3 機器管理

機器の新規登録/編集/削除、機器への管理プロファイルの割り当て、機器の位置情報の確認等が行えます。機器画面表示時は、機器一覧の右側の「アクション」の下に機器の新規登録等のメニュー（アクションメニュー）が表示され、各機器をクリックすると、機器の詳細情報表示に切り替わります。

画面表示方法：「メニューバー」→「機器」

3.3.1 画面


【一覧表示】機器画面表示時

表示条件: 全ての機器	機器名	検索	アクション				
<input type="checkbox"/>	機器名	所有者	電話番号	通信日時	プロファイル	状態	備考
<input type="checkbox"/>	[REDACTED]	(なし)	[REDACTED]	7時間前	(所属組織に従う: 設定なし)	(なし)	(なし)
<input type="checkbox"/>	[REDACTED]	(なし)	[REDACTED]	24日前	Webフィルタ	(なし)	(なし)

【詳細表示】機器選択時（※一覧表示とは、画面右側のメニューが異なります）

表示条件: 全ての機器	機器名	検索	5 < 所有者の機器				
<input type="checkbox"/>	機器名	所有者	電話番号	通信日時	プロファイル	状態	備考
<input type="checkbox"/>	[REDACTED]	(なし)	[REDACTED]	1日前	(所属組織に従う: 設定なし)	(なし)	(なし)
<input type="checkbox"/>	[REDACTED]	(なし)	[REDACTED]	25日前	Webフィルタ	(なし)	(なし)

- 6 機種名
- 所有者 (なし)
- 通信日時 2017/11/27 15:04:53
- プロファイル Webフィルタ
- オプションパッケージ ウィルス対策
- ウィルス対策ソフトを確認する
- 備考 (なし)
- 7 同期する この機器に対して同期を行います。
- 設定を変更する この機器の設定を変更します。
- 詳細情報を見る この機器の詳細情報を表示します。
- 位置情報を確認する 最終受信日時: 2017/11/27 13:52:26
- 連絡帳をバックアップする 最終実行日時: (なし)
- ロックする 現在ロックされていません。
- ロックを解除する 機器のロックを解除します。
- ワイプする この端末の情報を初期化します。
- パスワードを変更する この機器のパスワードを変更・解除します。
- 配信されるメッセージを見る この機器の配信されるメッセージを表示します。
- メッセージボックスを見る この機器のメッセージボックスを表示します。
- ログを見る この機器のログを表示します。
- 機器を削除する この機器を削除します。

項番	表示名	説明	
1	表示条件	機器一覧に表示する機器の絞り込みを行います	
2	機器検索	機器の検索を行います	
3	機器一覧	管理下にある機器の一覧を表示します	
4	アクションメニュー	機器の新規登録	機器の新規登録を行います
		CSVの読み込み	機器情報を記載した CSV ファイルを読み込むことで、複数の機器を一括で登録することができます ※インポートできるファイルサイズは 10MB までです ※インポート内容は、次回同期時に反映されます ※CSV ファイルの 1 行目には項目名が表示されています 機器情報の入力は 2 行目から行ってください ※CSV ファイルに電話番号を入力する場合は、「TEL」の後に電話番号を入力してください（ハイフン「-」は不要）
		CSV 一括エクスポート	機器一覧の情報を CSV ファイルで一括エクスポートします
		選択した機器を削除	削除したい機器にチェックを入れ、機器の削除を行います
5	<所有者の機器	アクションメニューの表示に戻ります	
6	機器の詳細情報	選択した機器の詳細情報が表示されます	
7	機器詳細メニュー	同期する	機器と管理サーバーの同期を行います ※管理サイトから同期するには、モバイルデータ通信を利用する必要があります。携帯電話のアプリなどを起動させるとき、モバイルデータ通信を必要とするセンタープッシュを利用しているため、Wi-Fi 通信は利用できません。
		設定を変更する	機器の設定変更を行います 設定変更画面が表示されますので、変更を行い、[保存] をクリックします ※ウイルス対策機能を使用する場合は、ウイルス対策のオプションパッケージにチェックを入れてください。
		詳細情報を見る	機器の詳細情報を表示します
		位置情報を確認する	機器の位置情報を確認します [位置情報を確認する] がリンクになっている（青字になっている）場合、クリックすると、位置情報のページに遷移します 位置情報のページで、地図上で青いピンをクリックすると、受信日時と測位日時が表示されます ・受信日時：管理サイトが端末から受け取った日時です ・測位日時：位置情報を測位した時刻です ・測位プロバイダ：取得元が「GPS」か「Network」で表示されます ※エージェントのバージョンが 7.4.280.0 未満の場合は、「(Unknown)」と表示されます  過去（100 件まで保存）の位置情報も確認することができます 期間を指定し、[検索] をクリックすると指定した期間の位置情報が表示されます 期間を指定せずに、[検索] をクリックすると過去の位置情報が全て表示されます ※管理サーバーに位置情報送信を一度も行っていない機器については、[位置情報を確認する] がグレーになり、クリックできません

項番	表示名	説明
	連絡帳をバックアップする	機器の連絡帳のバックアップを行います バックアップの内容は過去3回分までの情報が復元できます
	ロックする	機器をロックします 機器の紛失時等にロックをすることで、他人からの不正利用を防ぎます ロック設定画面が表示されます ロックメッセージ、ロック時のアラーム設定、解除コードによるロック解除を設定します。確認画面で[実行]をクリックします ※機器の状態によっては反映に時間がかかる場合があります ・ロックメッセージ：ロックした端末に表示されるメッセージ ・ロック時のアラーム設定：端末のロック時にアラームを鳴動させるかを指定します ・解除コードによるロック解除：端末から解除コードを入力することでロック解除を可能にするかどうかを指定します
	ロックを解除する	ロックした機器を解除します 確認画面で[実行]をクリックします
	ワイプする	機器をワイプ（初期化）します 確認画面が表示されますので、「初期化に同意する」にチェックを入れ、[実行]をクリックします 機器に挿入されたSDカードもワイプする場合は、「SDカードのデータも初期化する」にあわせてチェックを入れます
	パスワードを変更する	機器のパスワードを変更します パスワード変更画面で新規パスワードを入力し、[実行]をクリックします ※機器の状態によっては反映に時間がかかる場合があります
	ログ	機器のログの確認が行えます
	機器を削除する	機器を削除します



3.4 管理プロファイル設定

管理プロファイルとは、機器をカスタマイズするための設定パックです。複数のポリシー（デバイス制限、パスワード、位置情報、共有アドレス帳、アプリケーション禁止、Web フィルタリング（オプション）、ウイルス対策機能（オプション））の中から自由に組み合わせて作成が可能です。管理プロファイル画面表示時は、管理プロファイル一覧の右側の「アクション」の下に新規作成/削除のメニュー（アクションメニュー）が表示され、各管理プロファイルをクリックすると、各管理プロファイルの詳細情報表示に切り替わります。

画面表示方法：「メニューバー」→「メニュー」→「管理プロファイル」

3.4.1 管理プロファイル設定の流れ

以下の手順に従って、設定を行ってください。

STEP1	設定ポリシーを作成 1 メニューを開きます。 2 作成したい設定ポリシーを選択します。 3 ポリシーを作成します。 ⇒「 3.4.3 デバイス制限設定 」「 3.4.4 パスワードポリシー設定 」「 3.4.5 位置情報ポリシー設定 」「 3.4.6 共有アドレス帳設定 」「 3.4.7 アプリケーション禁止設定 」「 3.4.8 Web フィルタリング設定 」「 3.4.9 ウィルス対策機能設定 」参照 ※「Web フィルタリング」「ウィルス対策機能」はオプション機能です。ご契約されていない場合はご利用いただけません。 
STEP2	管理プロファイルの登録 4 メニューを開きます。 5 管理プロファイルを選択します。 6 新規作成を選択します。 7 任意のプロファイル名を入力します。 STEP 1 で作成したポリシーをプルダウンで選択し、保存します。 

STEP3 管理プロフィールの割り当て（機器または組織）

- 8 機器、または組織を開きます。
- 9 設定ポリシーを割り当てる機器、または組織を選択します。
- 10 機器の場合は「設定を変更する」、組織の場合は「編集」を選択します。
- 11 STEP2 で作成した管理プロフィールをプルダウンで選択し、保存します。

＜機器の場合＞

KDDI Smart Mobile Safety Manager 0件のアラート

表示条件: すべての機器

機器名	所有者	電話番号	通信日時	プロフィール	状態	備考
機器1			(なし)	(所属組織に従う: 設定なし)	(なし)	

設定を変更する
この機器の設定を変更します。

機器を削除する
この機器を削除します。

設定を変更

機器名: 機器1

所有者: []

電話番号: []

プロフィール: (所属組織に従う)

備考: []

保存 取消

＜組織の場合＞

KDDI Smart Mobile Safety Manager 0件のアラート

選択中の組織

組織名	管理プロフィール
全体	(設定なし)

配下の組織

組織名	管理プロフィール

この階層に新規作成

編集

編集

組織名: 全体

管理プロフィール: (設定なし)

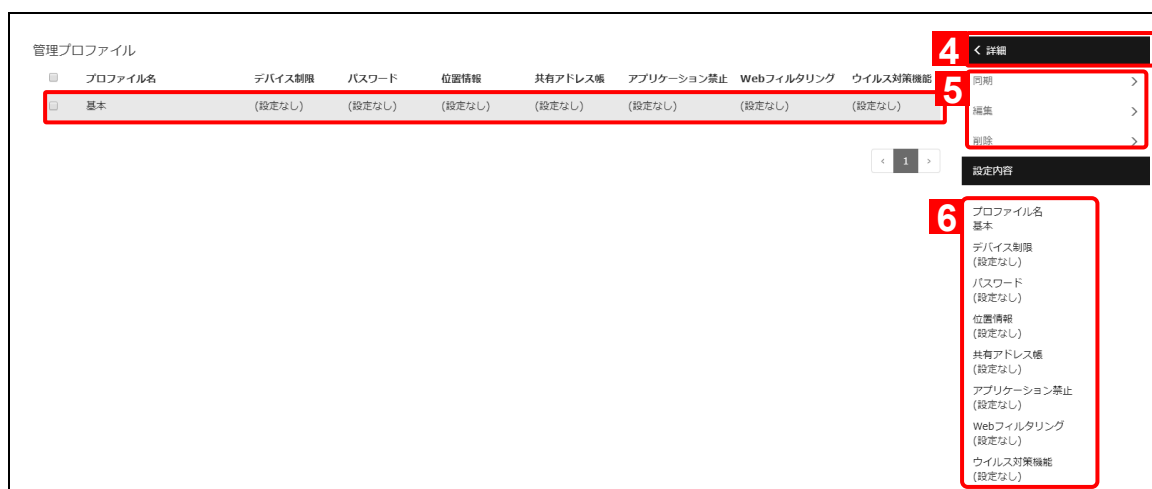
保存 取消

3.4.2 画面

【一覧表示】管理プロファイル画面表示時



【詳細表示】管理プロファイル選択時（※一覧表示とは、画面右側のメニューが異なります）



項番	表示名	説明	
1	管理プロファイル一覧	管理プロファイルの一覧が表示されます	
2	アクションメニュー	新規作成	管理プロファイルを新規作成します 必要事項を入力し、[保存] をクリックします
		選択したプロファイルを削除	選択した管理プロファイルを削除します
3	設定ポリシー	デバイス制限	デバイス制限ポリシー画面が表示されます 詳細は、「デバイス制限設定」29 ページを参照してください
		パスワード	パスワードポリシー画面が表示されます 詳細は、「パスワードポリシー設定」31 ページを参照してください
		位置情報	位置情報ポリシー画面が表示されます 詳細は、「位置情報ポリシー設定」33 ページを参照してください
		共有アドレス帳	共有アドレス帳画面が表示されます 詳細は、「共有アドレス帳設定」35 ページを参照してください
		アプリケーション禁止	アプリケーション禁止画面が表示されます 詳細は、「アプリケーション禁止設定」44 ページを参照してください
		Web フィルタリング	Web フィルタリング画面が表示されます 詳細は、「Web フィルタリング設定」45 ページを参照してください ※「Web フィルタリング」はオプション機能です。ご契約されていない場合はご利用いただけません
		ウイルス対策機能	ウイルス対策機能画面が表示されます 詳細は、「ウイルス対策機能設定」50 ページを参照してください ※「ウイルス対策機能」はオプション機能です。ご契約されていない場合はご利用いただけません
4	< 詳細	アクションメニュー表示に戻りフィルタリングます	

項番	表示名	説明	
5	詳細メニュー	同期	管理プロファイルが割り当てられた機器と、管理サーバーの同期を行います ※KYF39 以前の端末に管理サイトから同期するには、モバイルデータ通信を利用する必要があります。携帯電話のアプリケーションなどを起動させるとき、モバイルデータ通信を必要とするセンタープッシュを利用しているため、Wi-Fi 通信は利用できません。
		編集	管理プロファイルの編集を行います 内容の編集を行い、[保存] をクリックします
		削除	管理プロファイルを削除します
6	設定内容	管理プロファイルの設定内容が表示されます	

3.4.3 デバイス制限設定

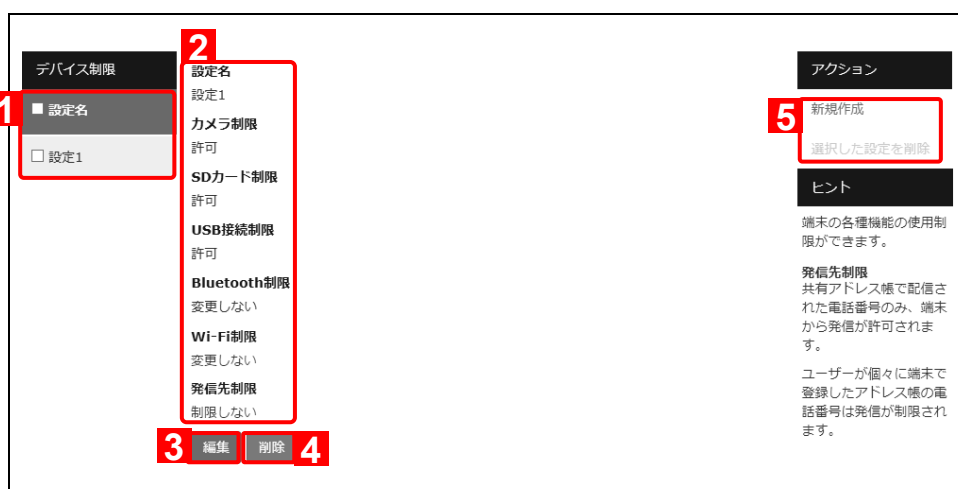
機器の各種デバイスの機能の使用制限ができます。

画面表示方法：「メニューバー」→「メニュー」→「管理プロファイル」→設定ポリシー「デバイス制限」

設定内容の一例

- ・ カメラの使用禁止
- ・ SD カードの使用禁止
- ・ USB の接続禁止
- ・ Bluetooth 接続禁止
- ・ Wi-Fi 接続禁止
- ・ 発信先制限

3.4.3.1 画面



項番	表示名	説明	
1	設定一覧	デバイス制限の設定一覧が表示されます	
2	設定詳細	選択したデバイス制限設定の詳細が表示されます	
3	編集	設定の編集を行います	
4	削除	設定の削除を行います	
5	アクションメニュー	新規作成	デバイス制限設定を新規作成します ※最大 50 件まで作成できます
		選択した設定を削除	選択したデバイス制限設定を削除します

3.4.3.2 デバイス制限の入力値

設定名	説明
設定名	デバイス制限設定の名前を入力します
カメラ制限	カメラに対する制限を選択します 「禁止」を選択した場合、端末ではカメラの起動を行えなくなります ・許可：カメラの起動を許可します（初期値） ・禁止：カメラの起動を禁止します
SD カード制限	SD カードに対する制限を選択します 「禁止」を選択した場合、端末では SD カードへのアクセスを行えなくなります ・許可：アクセスを許可します（初期値） ・禁止：アクセスを禁止します
USB 接続制限	USB 接続に対する制限を選択します 「禁止」を選択した場合、端末では USB の接続が行えなくなります ・許可：USB 接続を許可します（初期値） ・禁止：USB 接続を禁止します
Bluetooth 制限	Bluetooth に対する制限を選択します 「無効にする」を選択した場合、機器では Bluetooth の接続を行えなくなります ・変更しない：各機器によって設定されている設定を変更しません（初期値） ・有効にする：Bluetooth を有効にします ・無効にする：Bluetooth を無効にします
Wi-Fi 制限	Wi-Fi に対する制限を選択します 「無効にする」を選択した場合、端末の Wi-Fi 設定が無効になります (端末上で一時的に Wi-Fi 設定を有効にすることはできますが、管理サーバーと同期されると再度無効に戻ります) ・変更しない：端末の Wi-Fi 設定を変更しません（初期値） ・有効にする：端末の Wi-Fi 設定を有効にします ・無効にする：端末の Wi-Fi 設定を無効にします
発信先制限	発信先に対する制限を選択します 管理サイトから発信先制限が設定されている場合は、共有アドレス帳に登録されている電話番号へのみ発信できます 共有アドレス帳に登録されていない電話番号および端末側で作成した連絡帳の電話番号へは発信できません (110 番等の緊急ダイヤルは制限の対象外となり、発信可能です。) ・制限しない：端末の発信先を制限しません（初期値） ・制限する：端末の発信先を制限します

3.4.4 パスワードポリシー設定

機器のスクリーンロック解除時のパスワードポリシーに関する設定や、スクリーンロック解除失敗時の動作等についての設定を行います。「パスワードポリシー」の設定については、機器に本設定を適用後、設定したポリシーに反するパスワードが使用されていた場合はパスワード設定変更画面が端末に表示されます。

設定内容の一例

- ・パスワードは数字を含む 8 文字以上の設定を必須にする
- ・パスワードの有効期限を半年に設定する
- ・スクリーンロック解除時のパスワード入力に一定回数失敗した場合は、機器をロックする（不正利用防止）

3.4.4.1 画面



項番	表示名	説明	
1	設定一覧	パスワードポリシー設定の設定一覧が表示されます	
2	設定詳細	選択したパスワードポリシー設定の詳細が表示されます	
3	編集	設定の編集を行います	
4	削除	設定の削除を行います	
5	アクションメニュー	新規作成	パスワードポリシー設定を新規作成します ※最大 50 件まで作成できます
		選択した設定を削除	選択したパスワードポリシー設定を削除します

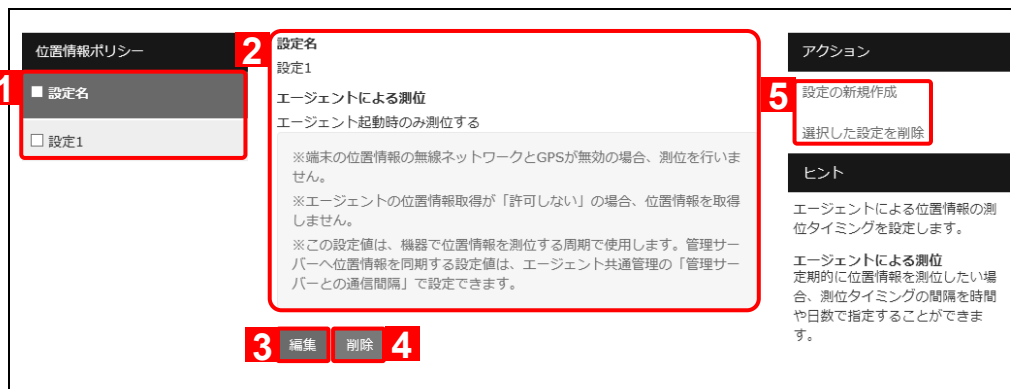
3.4.4.2 パスワードの入力値

設定名	説明
設定名	パスワードポリシー設定の名前を入力します
パスワードポリシー	<p>以下のポリシーから選択可能です</p> <ul style="list-style-type: none"> ・端末の設定を変更しない：各機器によって設定されている設定を変更しません（初期値） ・制限なし：パスワードポリシーによる制限を設定しません ・以下の制限を設定する：以下のポリシーを個別に設定可能です 【解除方法】：機器解除に必要な情報を選択します PIN またはパスワード：数字または英字を 1 字以上含むパスワード パスワード：英字を 1 字以上含むパスワード 数字を含むパスワード：数字を 1 字以上含む、かつ、英字を 1 字以上含むパスワード 【文字数】：パスワードに必要な文字数です 【オプション】： 制限を満たしていない場合にパスワードの再設定を強制する：チェックボックスを有効にすると、制限を満たしていない場合にパスワードの再設定を強制します
パスワードの再利用	<p>パスワードの再設定時、以前使用したパスワードの使用制限を設定します</p> <ul style="list-style-type: none"> ・端末の設定を変更しない：現在のパスワードポリシー設定状態を保持します（初期値） ・制限なし：パスワードの再利用の制限をなしに設定します ・再利用を禁止：パスワードの再利用の制限を有効に設定します 指定の回数まで再利用制限をかけることが可能です 半角数字のみ、1 以上 10 以下で入力/「再利用を禁止」を選択時は入力必須
パスワードの有効期限	<p>利用しているパスワードの有効期限を設定します ※パスワードポリシーで、制限を設定し、オプション「制限を満たしていない場合にパスワードの再設定を強制する」のチェックを入れる必要があり、制限を設定しない場合、本機能は動作しません</p> <ul style="list-style-type: none"> ・端末の設定を変更しない：現在のパスワードポリシー設定状態を保持します（初期値） ・有効期限なし：パスワードの有効期限をなしに設定します ・日数を指定：パスワードの再利用の制限を有効に設定します 指定の回数まで再利用制限をかけることが可能 半角数字のみ、1 以上 365 以下で入力/「日数を指定」を選択時は入力必須
自動ロックまでの時間	<p>端末の自動ロックが行われる時間を設定します</p> <ul style="list-style-type: none"> ・端末の設定を変更しない：現在のパスワードポリシー設定状態を保持します（初期値） ・30 秒 / 1 分 / 2 分 / 3 分 / 5 分 / 10 分 / 30 分：指定の時間自動ロックを有効に設定します ・時間を指定：自動ロックまでの時間を指定時間に設定します 指定の時間に自動ロックをかけることが可能 半角数字のみ、1 以上 30 以下で入力/「時間を指定」を選択時は入力必須
ロック解除失敗時の設定	<p>端末のスクリーンロック解除失敗時に行われる動作を設定します</p> <ul style="list-style-type: none"> ・端末の設定を変更しない：現在の設定を保持します（初期値） ・〇回失敗でリモートロック：スクリーンロック解除に指定回数失敗したら自動的にリモートロックするように設定します 失敗回数を合わせて指定し、半角数字のみ、2 以上 50 以下で入力 ロックメッセージは任意で 200 文字以内で入力（空白類（タブ、改行等）も入力可能） ・〇回失敗でワイプ：スクリーンロック解除に指定回数失敗したら自動的にワイプするように設定します 失敗回数を合わせて指定し、半角数字のみ、2 以上 50 以下で入力 ・リモートロック／ワイプを行わない：スクリーンロック解除に失敗しても現在状態を保持します <p>※「〇回失敗でリモートロック」「〇回失敗でワイプ」は適用対象機器を十分にご確認の上、ご利用ください ※「〇回失敗でワイプ」は、端末により SD カードのデータはワイプされない場合がございます</p>

3.4.5 位置情報ポリシー設定

エージェントによる位置情報の測位タイミングを設定します。測位タイミングの間隔を時間や日数で指定し、定期的に位置情報を測位することができます。

3.4.5.1 画面



項番	表示名	説明	
1	設定一覧	位置情報設定の設定一覧が表示されます	
2	設定詳細	選択した位置情報設定の詳細が表示されます	
3	編集	設定の編集を行います	
4	削除	設定の削除を行います	
5	アクションメニュー	設定の新規作成	位置情報設定を新規作成します ※最大 50 件まで作成できます
		選択した設定を削除	選択した位置情報設定を削除します

3.4.5.2 位置情報の入力値

設定名	説明
設定名	位置情報ポリシー設定の名前を入力します
エージェントによる測位	<p>エージェントによる位置情報の測位タイミングを設定します</p> <ul style="list-style-type: none"> 測位しない：管理サイトから「同期」を指示した場合のみ測位します（契機 1）（初期値） エージェントの起動時のみ測位する：契機 1 及び、エージェントの起動時、端末の起動時に測位を行います（契機 2） 定期的に測位する：契機 1・2 に加え、測位するタイミングを以下より選択します <ul style="list-style-type: none"> 分数指定：指定した分数間隔で同期を行います 分数を合わせて指定、分数指定を選択時は入力必須 半角数字のみ、10 以上 59 以下で入力 時間指定：指定した時間間隔で同期を行います 時間を合わせて指定、時間指定を選択時は入力必須 半角数字のみ、1 以上 23 以下で入力 日数指定：指定した日数間隔で同期を行います 日数を合わせて指定、日数指定を選択時は入力必須 半角数字のみ、1 以上 365 以下で入力

3.4.5.3 位置情報の諸条件

位置情報を受信するための大前提は、以下の通りです。ご了承のうえ、位置情報の受信を行ってください。

- ・ 測位結果の情報は確実性を保証できる情報ではありません。
- ・ 測位条件は端末の仕様に準じます。
- ・ 送信条件は端末が管理サイトと通信できる状態であること。
- ・ 測位や送信は、動作条件を全て満たしていること。
- ・ 動作条件は、以下の一覧の記載内容を全て満たしている必要があります。

動作条件	<ul style="list-style-type: none"> ・ エージェントの設定で位置情報を取得を許可していること (*1) ・ 端末側で「GPSによる位置測位 (*2)」/「ネットワークによる位置測位 (*3)」のいずれかによる測位を可能にしていること。
位置情報測位契機	<ul style="list-style-type: none"> ・ エージェントによる測位 (*4) ・ エージェント、および管理サイトからの同期時に測定します。 ・ 他アプリ利用による測位 ・ 他アプリが測位していた場合、利用条件に合致しなくても位置情報が管理サイトに表示されます。
位置情報送信契機	<ul style="list-style-type: none"> ・ 同期時 (*5)

- ◆ (*1) 各機器の状況は、「機器管理」22ページの「機器詳細メニュー」－「位置情報を確認する」から確認できます。許可されていない場合は、位置情報画面の最上部にエラーが表示されます。
- ◆ (*2) 以下の両方に該当する場合のみ可能です。
 - ・ GPS が有効
 - ・ 3G/LTE/4G/Wi-Fi いずれかのネットワークでの通信が有効
- ◆ (*3) 以下の両方に該当する場合のみ可能です。
 - ・ ネットワーク位置情報（端末側で [位置情報サービス] または [位置情報アクセス] などの表記がある設定）が有効
 - ・ 3G/LTE/4G/Wi-Fi いずれかのネットワークでの通信が有効
- ◆ (*4) 詳細は、『4G LTE ケータイ エージェントユーザーマニュアル』の「位置情報取得の設定を行う」を参照してください。
- ◆ (*5) 同期処理自体にかかる時間は、負荷状態や通信状態に依存します。

3.4.6 共有アドレス帳設定

共有アドレス帳を設定し、機器に適用することで機器の電話帳に連絡先を登録することができます。

共有アドレス帳の編集は CSV ファイルで行い、管理サイトにインポートします。管理サイトの画面では編集することはできません。

連絡先 1 件に対して、電話番号、メールアドレスは各々最大 3 つまで登録できます。連絡先の最大登録件数は 3000 件です。

作成できる設定数は 50 件になります。

共有アドレス帳を配信すると、端末の内部ストレージに保存されます。内部ストレージの空き容量によって以下のようになります。

- ・ストレージ容量に空きがない場合は、連絡先は 1 件も配信されません。
 - ・ストレージ容量の空き容量を超えた場合は、空き容量分まで連絡先の配信され、容量を超過した以降の連絡先は配信されません。容量に空きができると、同期したときに継続して追加されます。
- 機器ログは、正常に配信されたことが出力されます。

※共有アドレス帳配信時の注意事項

共有アドレス帳で配信する連絡先が配信対象の端末に既に KDDI Smart Mobile Safety Manager 以外によって登録済みの場合、重複登録が発生します。事前に端末内の該当する連絡先を削除してください。

※共有アドレス帳で配信した連絡先の見分け方

端末の電話帳アプリを起動し、連絡先データの編集画面にある「グループ」欄に「KDDI Safety Manager」と表示があるものが共有アドレス帳で配信した連絡先データになります。

エージェントのバージョン 7.4.240.0 以降の場合には、電話帳アプリの表示が「グループ順」の場合、「KDDI Safety Manager」を選択することでも確認できます。

※共有アドレス帳のシークレットモードに関する制約事項について

共有アドレス帳で配信したアドレス帳に対して端末側でシークレット設定（端末上で、そのアドレス帳が非表示になる設定）を行った場合、そのアドレス帳は端末側から削除されたものと見なされ、次の同期時に再配信されます。

その結果、端末上では同内容のアドレス帳が重複して登録されることになります。

その際、再配信された方のアドレス帳が管理対象となり、元のアドレス帳は管理から外れ、「端末側で作成した連絡帳」扱いになります。そのため、管理サイト上で編集や削除を行った場合、影響があるのは再配信された方のアドレス帳のみとなり、元のアドレス帳は影響を受けません。

また、このような場合に元のアドレス帳はバックアップ機能の対象となります。

※不正な連絡先データの削除について

共有アドレス帳の利用中になんらかの理由により不正な連絡先データが生成された場合、端末に残り続ける可能性があります。これらのデータは他の連絡先の情報と同じ内容になり、連絡先が重複しているように見ることがあります。

エージェントのバージョン 7.4.300.0 以降の場合、なんらかの理由により生成された不正な連絡先データは、ユーザーの利用状況にかかわらず、同期時に削除されます。削除対象の不正な連絡先が大量に存在していたり、削除中に電源 OFF などの理由により削除処理が中断されたりすると、不正な連絡先データが電話帳に残り続ける場合がありますが、次の同期時に再度削除処理が実施されます。

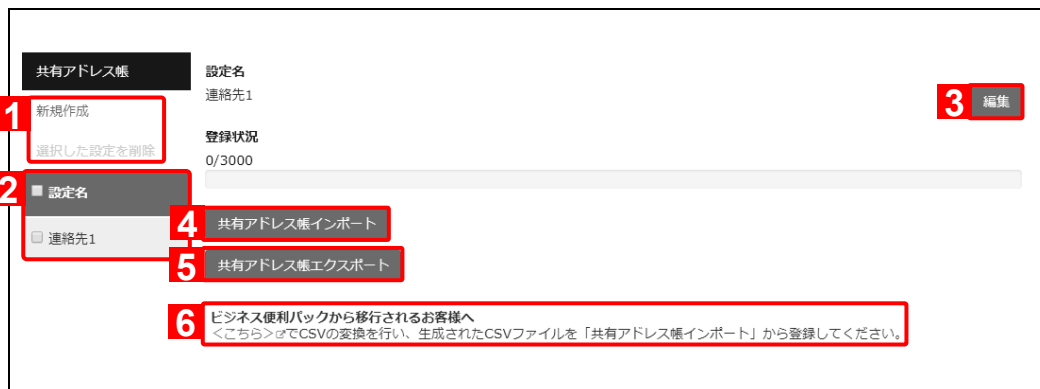
また、不正な連絡先データの削除により、連絡先の件数が 0 件のグループが発生する場合があります。このグループは、グループ設定のメニューから削除することができます。

※内線番号について

「共有アドレス帳」で内線番号を設定した連絡先を登録して、「デバイス制限」の「発信先制限」を「制限する」にすると、登録した連絡先の内線番号の発信が許可されます。

詳細は、「デバイス制限設定」29 ページを参照してください。

3.4.6.1 画面



項番	表示名	説明	
1	アクションメニュー	新規作成	共有アドレス帳設定を新規作成します ※最大 50 件まで作成できます
		選択した設定を削除	選択した共有アドレス帳設定を削除します
2	設定一覧	共有アドレス帳設定の設定一覧が表示されます	
3	設定名編集	共有アドレス帳の設定名の編集を行います	
4	共有アドレス帳インポート	共有アドレス帳のインポートを行います 詳細は、「共有アドレス帳インポート」37ページを参照してください	
5	共有アドレス帳エクスポート	共有アドレス帳のエクスポートを行います	
6	ビジネス便利パックから移行されるお客様へ	ビジネス便利パックから移行されるお客様は、<こちら>をクリックします 詳細は、「ビジネス便利パックCSVデータ変換手順」41ページを参照してください	

3.4.6.2 共有アドレス帳インポート

共有アドレス帳を CSV ファイルで作成し、インポートすることで、共有アドレス帳が設定されます。

共有アドレス帳設定に戻る

共有アドレス帳インポート

ダウンロードしたファイル編集し、「次へ」ボタンを押してください。

1 ダウンロード 2 次へ

ヒント

CSVファイルに連絡先情報を記載し、アップロードすることで、複数の連絡先の登録、修正、削除を行うことができます。

7 ビジネス便利パックから移行されるお客様へ
 <こちら>でCSVの変換を行い、生成されたCSVファイルをアップロードしてください。

共有アドレス帳設定に戻る

共有アドレス帳インポート アップロード

編集したCSVファイルをアップロードしてください。

3 ファイルを選択 選択されていません

4 アップロード

ヒント

CSVファイルに連絡先情報を記載し、アップロードすることで、複数の連絡先の登録、修正、削除を行うことができます。

ビジネス便利パックから移行されるお客様へ
 <こちら>でCSVの変換を行い、生成されたCSVファイルをアップロードしてください。

共有アドレス帳設定に戻る

下記内容でよろしければ「インポート実行」を押してください。

6 インポート実行

5

行	GUID(新規追加の場合は空欄)	姓	名	姓(フリガナ)	名(フリガナ)	電話番号	メールアドレス	電話番号2
1								
2								
3								

全 3件

ヒント

CSVファイルに連絡先情報を記載し、アップロードすることで、複数の連絡先の登録、修正、削除を行うことができます。

ビジネス便利パックから移行されるお客様へ
 <こちら>でCSVの変換を行い、生成されたCSVファイルをアップロードしてください。

項番	表示名	説明
1	ダウンロード	インポート用の CSV ファイルをダウンロードします ※CSVファイルの1行目には項目名が表示されています 連絡先の入力2行目から行ってください ※インポートできるファイルサイズは10MBまでです ※連絡先は3000件まで登録可能です ※CSVファイルをExcelで編集したとき、電話番号の頭文字の「0」が消えてしまいますので、セルの表示形式を「文字列」に指定してください。または、「TEL:0*****」と「TEL:」を付けて入力すると、頭文字の「0」は消えません。
2	次へ	CSV ファイルを作成したら、[次へ] をクリックします
3	ファイルを選択	CSV ファイルを選択します
4	アップロード	選択した CSV ファイルをアップロードします
5	共有アドレス帳一覧	アップロードした共有アドレス帳一覧が表示されます
6	インポート実行	共有アドレス帳が設定されます

項番	表示名	説明
7	ビジネス便利パックから移行されるお客様へ	ビジネス便利パックから移行されるお客様は、<こちら>をクリックします 詳細は、「ビジネス便利パックCSVデータ変換手順」41ページを参照してください

3.4.6.3 共有アドレス帳の入力値

設定名	説明	
設定名	共有アドレス帳設定の名前を入力します 1文字～30文字で入力してください	
姓	姓、名、姓（フリガナ）、名（フリガナ）のうち、1つ以上は入力必須です	端末へ設定する連絡先の姓を設定します 24文字以内で入力してください
名		端末へ設定する連絡先の名を設定します 24文字以内で入力してください
姓（フリガナ）		端末へ設定する連絡先の姓（フリガナ）を設定します 24文字以内で入力してください 全角カタカナ、半角カタカナ、半角空白のみ入力できます
名（フリガナ）		端末へ設定する連絡先の名（フリガナ）を設定します 24文字以内で入力してください 全角カタカナ、半角カタカナ、半角空白のみ入力できます
電話番号	端末へ設定する連絡先の電話番号を設定します 32文字（32byte）以内で入力してください 半角数字、「-」、「+」、「*」、「#」、「;」、「,」のみ入力できます ※連絡先1件に対して、最大3つまで登録できます	
メールアドレス	端末へ設定する連絡先メールアドレスを設定します 255文字以内で入力してください 半角英数字・記号のみ入力できます ※連絡先1件に対して、最大3つまで登録できます	
グループ No.	端末へ設定するグループ No.を設定します 「0」から「19」までの半角数字で入力できます	

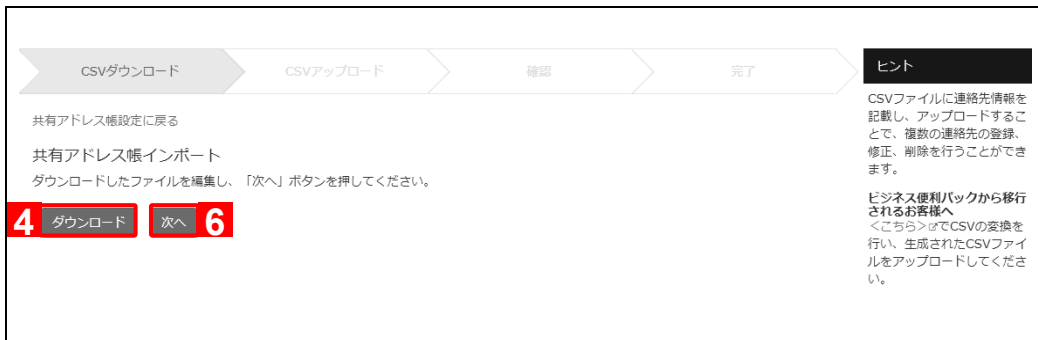
3.4.6.4 共有アドレスの削除手順

以下の手順に従って、共有アドレス帳の削除を行ってください。

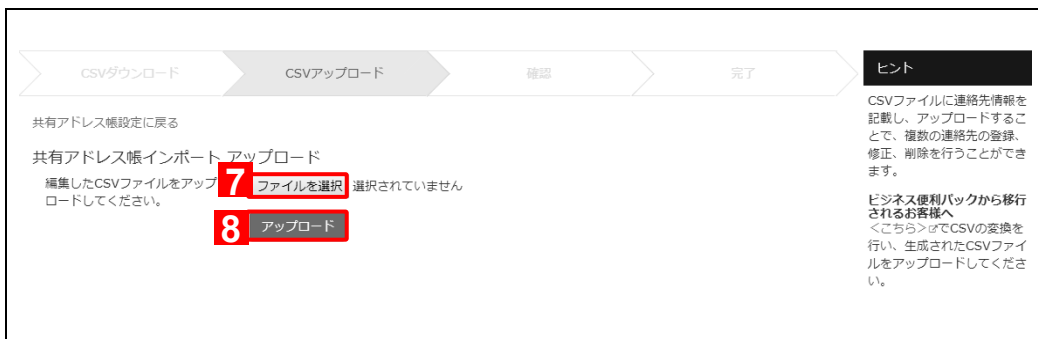
1. メニューの管理プロファイルから、共有アドレス帳画面を表示します。(画面の詳細は 36 ページ参照)
2. 削除する共有アドレス帳の設定を選択します。
3. 「共有アドレス帳インポート」をクリックします。



4. 「ダウンロード」をクリックします (CSV ファイルが出力されます)。
5. 出力された CSV ファイルを開いて、削除するアドレスの「削除(削除する:1)」の列に、「1」を入力して上書き保存します。
6. 「次へ」をクリックします。



7. 手順 5 で作成した CSV ファイルを選択します
8. 「アップロード」をクリックします。



9. 「インポート実行」をクリックします。

共有アドレス帳設定に戻る

下記内容でよろしければ「インポート実行」を押してください。

9 インポート実行

全 3件

行	GUID(新規追加の場合は空欄)	姓	名	姓(フリガナ)	名(フリガナ)	電話番号	メールアドレス	電話番号2
1								
2								
3								

< 1 >

ヒント

CSVファイルに連絡先情報を記載し、アップロードすることで、複数の連絡先の登録、修正、削除を行うことができます。

ビジネス便利パックから移行されるお客様へ
<こちら>でCSVの変換を行い、生成されたCSVファイルをアップロードしてください。

3.4.6.5 ビジネス便利パック CSV データ変換手順

ビジネス便利パックから移行される場合は、以下の手順に従って、CSV データの変換を行ってください。

STEP.1 ビジネス便利パック CSV データのダウンロード

ビジネス便利パックの「共有アドレス帳マスターデータ」と「共有アドレス帳パターン」の CSV データをダウンロードします。

1. ビジネス便利パックの【管理者サービスサイト TOP】から、【アドレス帳バックアップ】>【共有アドレス帳】と進みます。
2. 【共有アドレス帳管理】から「共有アドレス帳マスターデータ」「共有アドレス帳パターン」をダウンロードします。
「共有アドレス帳マスターデータ」「共有アドレス帳パターン」の両方の CSV データがないと、「STEP.4」でインポートができません。必ず以下の (A) (B) 両方ともダウンロードしてください。
(A) 「共有アドレス帳マスターデータ」は、【共有アドレス帳マスターデータ管理】から【CSV ダウンロード】にて、ダウンロードします (CSV ファイルが出力されます)。
(B) 「共有アドレス帳パターン」は、【共有アドレス帳パターン管理】から【CSV ダウンロード】にて、移行したいパターンファイルの番号を選択してダウンロードします (CSV ファイルが出力されます)。

※ビジネス便利パックの操作につきましては、以下のページにあります「共有アドレス帳」マニュアルの「2.3. 共有アドレス帳の操作 (CSV をダウンロードする)」を参照してください。

<http://www.kddi.com/business/support/service/benri-pack/manual/>

STEP.2 ビジネス便利パック CSV ファイル変換画面の表示

KDDI Smart Mobile Safety Manager の管理サイトで、ビジネス便利パック CSV ファイル変換画面を表示します。

1. メニューの管理プロフィールから、共有アドレス帳画面を表示します。(画面の詳細は 36 ページ参照)
2. 「ビジネス便利パックから移行されるお客様へ」の<こちら>をクリックします。

新規タブで CSV ファイル変換画面が表示されます。

※ブラウザの設定により、新規ウインドウで表示される場合があります。



※共有アドレス帳インポート画面のヒントにある「ビジネス便利パックから移行されるお客様へ」も同様です。

詳細は、「共有アドレス帳インポート」37 ページを参照してください。

STEP.3 ビジネス便利パック CSV データの変換

ビジネス便利パック共有アドレス帳 CSV ファイルを KDDI Smart Mobile Safety Manager でインポート可能な CSV ファイルに変換します。

※ビジネス便利パックからダウンロードした「共有アドレス帳マスターデータ」と「共有アドレス帳パターン」は、編集せずに以下の画面で選択し、変換を行ってください。編集するとインポートエラーになります。内容を書き換える場合は、一度「STEP.4」まで実施後、「共有アドレス帳インポート」37 ページより変更を行ってください。

1. ビジネス便利パックから、ダウンロードした「共有アドレス帳マスターデータ」を選択します。
2. ビジネス便利パックから、ダウンロードした「共有アドレス帳パターン」を選択します。
3. 変換ファイルが作成され、ローカルフォルダに CSV データが格納されます。
4. タブまたはウィンドウを閉じます。

CSV ファイル変換画面のタブまたはウィンドウを閉じると、共有アドレス帳画面に戻ります。

The screenshot shows the '共有アドレス帳 CSVファイル変換' (Shared Address Book CSV File Conversion) screen. It contains three numbered steps:

- 1** **ファイルを選択** (Select File): A red box highlights the 'ファイルを選択' button. Text: 'マスターデータのCSV' (Master Data CSV). 'ファイルを選択' is not selected.
- 2** **ファイルを選択** (Select File): A red box highlights the 'ファイルを選択' button. Text: 'パターンのCSV' (Pattern CSV). 'ファイルを選択' is not selected.
- 3** **変換ファイル作成** (Create Conversion File): A red box highlights the '変換ファイル作成' button.

操作手順1.
ビジネス便利パック共有アドレス帳マスターデータのCSVを指定してください。
指定したマスターデータCSVのデータを取り込みます。

操作手順2.
ビジネス便利パック共有アドレス帳パターンのCSVを指定してください。
指定したパターンのCSVに記載された、アドレス帳管理 No.をキーにマスターデータにある対象のアドレスを変換対象とします。

操作手順3.
マスターデータのCSVと、パターンのCSVをそれぞれ指定したら、変換ファイル作成ボタンを押してください。
ボタンを押すと変換処理が実行され、変換後のCSV(converted.csv)を保存するための、ダウンロードダイアログが表示されます。
保存場所を指定して変換後のCSVを保存してください。

STEP.4 変換した CSV データのインポート

変換した CSV ファイルをインポートします。

1. [共有アドレス帳インポート] をクリックして、ビジネス便利パックから変換した CSV データをインポートします。
インポートの手順については、「共有アドレス帳インポート」37 をページを参照してください。

The screenshot shows the '共有アドレス帳' (Shared Address Book) settings screen. A red box with the number '1' highlights the '共有アドレス帳インポート' (Import Shared Address Book) button.

共有アドレス帳
新規作成
選択した設定を削除

設定名
連絡先1

登録状況
0/3000

共有アドレス帳インポート
共有アドレス帳エクスポート

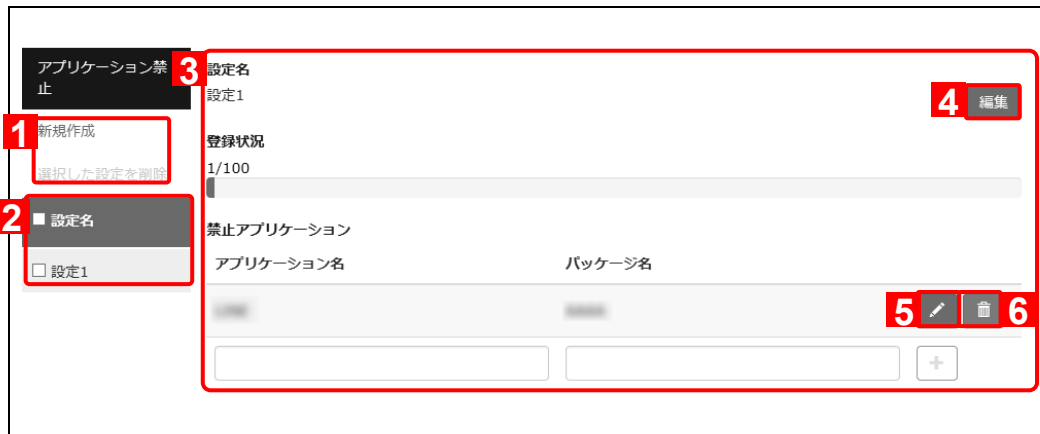
編集

ビジネス便利パックから移行されるお客様へ
<こちら>でCSVの変換を行い、生成されたCSVファイルを「共有アドレス帳インポート」から登録してください。

3.4.7 アプリケーション禁止設定

使用を禁止するアプリケーションを指定します。指定されたアプリケーションは対象端末で起動することができなくなります。

3.4.7.1 画面



項番	表示名	説明	
1	アクションメニュー	新規作成	アプリケーション禁止設定を新規作成します ※最大 50 件まで作成できます
		選択した設定を削除	選択したアプリケーション禁止設定を削除します
2	設定一覧	アプリケーション禁止設定の設定一覧が表示されます	
3	設定詳細	選択したアプリケーション禁止設定の詳細が表示されます	
4	編集	アプリケーション禁止の設定名の編集を行います	
5	禁止アプリケーション編集	アプリケーション名、パッケージ名の編集を行います	
6	禁止アプリケーション削除	禁止アプリケーションを行います	

3.4.7.2 禁止アプリケーションの入力値

設定名	説明
設定名	アプリケーション禁止設定の名前を入力します 1 文字～30 文字で入力してください
アプリケーション名	禁止するアプリケーション名を入力します 60 文字以内で入力してください
パッケージ名	禁止するアプリケーションのパッケージ名を入力します 入力必須、255 文字以内で入力してください 半角英数字、「.」、「_」、「\$」のみ入力できます

3.4.8 Web フィルタリング設定

Web フィルタリングを設定します。指定した URL を対象端末で許可または禁止します。

1 つの設定につき URL の最大登録件数は 1000 件です。作成できる設定数は 50 件になります。

※「Web フィルタリング」はオプション機能です。ご契約されていない場合はご利用いただけません。

※KYF42 の場合は、+browser Safety Manager のみ設定されます。標準ブラウザなどには設定されません。

+browser Safety Manager の詳細は、『4G LTE ケータイ エージェント ユーザーマニュアル』の「+browser Safety Manager を使用する」を参照してください。

3.4.8.1 画面



項番	表示名	説明	
1	アクションメニュー	新規作成	Web フィルタリング設定を新規作成します ※最大 50 件まで作成できます
		選択した設定を削除	Web フィルタリング設定を削除します
2	設定一覧	Web フィルタリング設定の設定一覧が表示されます	
3	設定詳細	選択した Web フィルタリング設定の詳細が表示されます	
4	制限するカテゴリ	カテゴリフィルターが表示されます	
5	サブカテゴリ	カテゴリの詳細情報を表示します ※カテゴリの上にマウスオーバーすると表示されます	
6	編集	Web フィルタリングの設定名の編集を行います カテゴリフィルターを選択を行います URL フィルター指定方式の選択を行います	
7	URL 一覧インポート	URL 一覧のインポートを行います 詳細は、「URL 一覧インポート」46 ページを参照してください	
8	URL 一覧エクスポート	URL 一覧のエクスポートを行います	

3.4.8.2 URL 一覧インポート

URL 一覧を CSV ファイルで作成し、インポートすることで、一括で URL 指定リストに設定されます。



項番	表示名	説明
1	ダウンロード	インポート用の CSV ファイルをダウンロードします ※CSVファイルの1行目には項目名が表示されています URLの入力は2行目から行ってください ※インポートできるファイルサイズは10MBまでです ※URL は 1000 件まで登録可能です
2	次へ	CSV ファイルを作成したら、[次へ] をクリックします
3	ファイルを選択	CSV ファイルを選択します
4	アップロード	選択した CSV ファイルをアップロードします
5	URL 一覧	アップロードした URL 一覧が表示されます
6	インポート実行	URL 一覧が設定されます

3.4.8.3 Web フィルタリングの入力値

設定名	説明
設定名	アプリケーション禁止設定の名前を入力します 1文字～30文字で入力してください
カテゴリフィルター選択	カテゴリフィルターを選択します。
URL フィルター指定方式	URL フィルター指定方式を選択します。 ・許可する URL を指定する ・禁止する URL を指定する
URL 指定リスト (先頭部分の一致による比較)	許可する、または禁止する URL を入力します。 最大 1000 件まで登録できます。

3.4.8.4 カテゴリー一覧

カテゴリ	サブカテゴリ	収録対象となるサイトやコンテンツの例	弱	中	高
不法	違法と思われる行為	爆破予告、貯金通帳の売買、利用可能な携帯電話の売買など、インターネット上で情報の提供が違法とされる行為	○	○	○
	著作権や商標権の侵害行為	著作権や商標権を侵害する可能性のある行為	○	○	○
	児童ポルノ	18歳未満と思われる児童の性的な姿態や虐待などを写実的に描写したもの	○	○	○
	違法と思われる薬物	違法薬物およびその利用を助長する情報	○	○	○
	不適切な薬物利用	国内法では違法とされていない一般薬物の不適切な利用を助長する情報	○	○	○
	自殺誘引	人を自殺に誘引・勧誘する情報	○	○	○
アダルト・フェティシズム	アダルト・ポルノ	性行為やヌードなど性的な描写、性風俗店、アダルトグッズ、アダルトゲームなどの情報	○	○	○
	フェティシズム	身体や服装の一部分、または人間が身に付けるものに対する執着などいわゆるフェチの描写。盗撮とおもわれる画像や映像	○	○	○
セキュリティ	クラッキング	ウイルスの製造方法やネットワーク、コンピュータ、モバイル端末への不正侵入や不正使用に関する情報	○	○	○
	マルウェア	ウイルスやスパイウェア感染の恐れがあるサイト。C&C（コマンド&コントロール）サーバなどの不正攻撃サイト。	○	○	○
	DBD 攻撃	閲覧することにより、自動的にマルウェア（不正なプログラム）などをダウンロードさせられる恐れがあるサイト	○	○	○
	フィッシング詐欺・ワンクリック詐欺	フィッシングサイトやクリックしただけで料金を請求される詐欺サイト	○	○	○
	公開プロキシ	フィルタリング機能を回避する公開プロキシ	○	○	○
	フィルタリング回避	フィルタリング機能を回避する目的ではないが、結果的にフィルタリング機能を回避してしまうサービス	○	○	○
出会い	出会い	出会い系サイトや異性・同性の紹介、恋愛・交際を仲介するサービス	○	○	○
金融	金融・経済指数・マーケット情報	比較やレートなど金融・証券・保険に関する各種情報サイト			○
	投資商品の購入	投資商品をオンラインで購入・取引できるサイト			○
	保険商品の申込	生命保険・損害保険商品の申込サイト			○
	金融商品・サービス	銀行、信用組合、クレジット、消費者金融等による商品・サービスの紹介。残高照会や振込み、資料請求や申込が可能なサイト			○
	証券・先物取引	証券・先物取引のサービスや企業サイト。証券取引所のサイト			○
	保険	生命保険や傷害保険を扱う企業やその代理店のサイト			○
	銀行	銀行・信用組合のサービスや企業サイト			○
	ローン・決済	クレジットカード・消費者金融のサービスや企業サイト			○
	ポイント・マイレージ	マイレージやポイントのサービスや企業サイト			○
	会員権	ゴルフやリゾート会員権の売買に関連する情報			○
	不動産	土地・家屋の販売、賃貸物件の情報			○
	ギャンブル	ギャンブル	競馬・オートレースなどの公営競技。カジノやその他ギャンブルに関わる情報。または金品などを対象に射幸心を煽るサービス	○	○
宝くじ・スポーツくじ		スポーツくじ・宝くじの販売や予想に関連する情報	○	○	○
ショッピング	小売・ショッピングセンター	ショッピングセンター、百貨店、スーパーマーケット、コンビニ、小売店などの販売施設の関連情報		○	○
	商業施設・複合施設	ショッピング施設に加え、ホテル・オフィスなどが複合的に隣接する施設の関連情報		○	○
	オンラインショッピング	インターネットでの物品の販売および関連情報		○	○
	オークション	オークションサイトおよび関連情報		○	○
コミュニケーション	SNS・ミニブログ	SNS（会員向けコミュニティサイト）およびミニブログサービス	○	○	○
	掲示板・チャット	ウェブ上の掲示板およびチャットサービス	○	○	○

カテゴリ	サブカテゴリ	収録対象となるサイトやコンテンツの例	弱	中	高
	質問サイト	質問者に回答するコミュニティサービス	○	○	○
	ブログ	ブログサービス	○	○	○
	ウェブメール	ウェブ上でのメールの送受信サービスおよびグリーティングサービスの提供	○	○	○
	メーリングリスト	メーリングリストサービス	○	○	○
IT サービス	メールマガジン	メールマガジンサービス		○	○
	ウェブアーカイブ・キャッシュ	ウェブアーカイブ(サイトを保存するサービス)や検索エンジンなどのキャッシュページ		○	○
	オンライン辞書・テキスト翻訳	オンライン上のテキスト翻訳や辞書サービス		○	○
	ウェブページ翻訳	ウェブページの URL を指定して翻訳するサービス		○	○
	フリー百科事典	誰でも記事の編集や作成が可能な百科事典サイト		○	○
	ブックマーク・リンク集	ネット上にブックマークを保存し、ブックマークの共有を可能にするサービス		○	○
	URL 転送・変換サービス	長い URL を短く簡素な URL に変換して発行するサービスサイトやその提供ドメイン		○	○
	動画配信	動画配信サービスや動画共有サービス		○	○
	ライブ動画	動画のライブ配信が可能なサービス		○	○
	ストレージサービス	インターネット上のディスクスペース提供など、各種ストレージサービス		○	○
	クチコミ・評価・コメント	商品の評価、価格調査、クチコミ、ワンポイントアドバイス、ニュース記事などへのコメント		○	○
	位置情報	モバイル端末などで利用者の位置を測定し各種情報を提供するサービス		○	○
	P2P	ファイル共有ソフトウェアの使用方法などの情報やプログラム配布		○	○
	ドメインパーキング	使用していないドメインを管理するサービス		○	○
	ウェブアプリケーション	ブラウザなどで使用可能なアプリケーションサービス		○	○
	プログラムダウンロード	プログラムやアプリケーションのダウンロードサービス		○	○
	更新ファイル・ドライバ	プログラムのアップデートやドライバ定義ファイルなどのダウンロードサービス		○	○
	デジタル素材	アイコン、壁紙、スクリーンセーバーなどのダウンロードサービス		○	○
	IT	IT 情報を掲載したホームページ、ブログ、掲示板。パソコン、ソフトウェアメーカー、IT サービスを提供している企業サイトや関連情報		○	○
	ビジネス・経済	転職・就職	転職、就職、派遣、パート、アルバイトに関連する情報		
ビジネスセミナー・交流会		ビジネス的な観点で交流の場を提供する異業種交流会の情報。ビジネスセミナー情報			○
ビジネス・経済情報		各種経済やビジネスに関連する情報			○
ビジネス・経済団体		各種経済やビジネスに係る団体のサイトや関連情報			○
サイドビジネス		サイドビジネスなどに関連する情報			○
過激な表現	暴力組織・カルト	過激・暴力的な活動を行なう団体などの情報	○	○	○
	グロテスク・ショッキング	拷問、虐待、傷害、暴行、死体、流血などの描写	○	○	○
青年・成人向け	武器	実武器や兵器の情報。モデルガン、刃物など使用や遊戯に判断力が必要なものの情報	○	○	○
	裏情報	公序良俗に反する行為を助長する、いわゆる「裏情報」の提供	○	○	○
	主義・主張	サイト主宰者の主張の場や、社会通念上のマナーが守られていない、一方的な表現、告発、誹謗・中傷	○	○	○
	アルコール製品・タバコ	アルコール・タバコやその関連製品情報。喫煙や飲酒を促進する情報	○	○	○
	成人向け遊技・飲食	パチンコ店・雀荘、居酒屋・酒場、ディスコ・クラブなど成人向け施設の情報	○	○	○
	その他の青年・成人向け	科学的に説明できない各種の超常現象や都市伝説に関連する情報。ゴシップ、パロディなど合理的判断力が求められる情報	○	○	○
趣味と娯楽	ゲーム	オンラインゲームサイト、ゲームソフト、ゲーム機器、ゲームダウンロードや、それらの関連情報	○	○	○

カテゴリ	サブカテゴリ	収録対象となるサイトやコンテンツの例	弱	中	高
	テレビ・ラジオ	テレビ・ラジオ局のサイト。番組表、視聴率ランキングなど番組関連情報	○	○	○
	映画・演劇	映画配給会社、作品、演劇などの興行やその施設に関する情報	○	○	○
	音楽	音楽ファイル提供や音楽に関連する情報	○	○	○
	書籍・雑誌	出版社、書店、書籍の情報	○	○	○
	漫画・アニメ	漫画、コミック、アニメ、イラストなどのサイト	○	○	○
	タレント・ミュージシャン・著名人	タレント、芸能人、ミュージシャン、その他著名人の情報	○	○	○
	グラビア・水着	グラビア写真集のような、水着などを着用した人物の画像や映像	○	○	○
	ファッション・美容	ファッション、コスメ、ヘアスタイル、アクセサリ、エステサロンなどの身だしなみ全般の情報	○	○	○
	コスプレ	コスプレ関連の情報	○	○	○
	占い・診断	占いサービスおよび関連する情報	○	○	○
	スポーツ・レジャー	各種スポーツ、レジャーとそれらを行う場所に関する情報	○	○	○
	ペット・動物	ペットショップや動物病院、その他動物全般の情報	○	○	○
	玩具・模型	おもちゃ、模型、プラモデル、ミニカー、ラジコン、フィギュアなどの情報	○	○	○
	アミューズメント	動物園、遊園地、遊戯場、テーマパーク、漫画喫茶、インターネットカフェ、カラオケ店などの施設やその情報	○	○	○
	DIY・園芸	DIYの基礎知識、道具などの紹介。花屋、種苗、植物全般、庭造りなどガーデニングに関連する情報	○	○	○
	懸賞・プレゼント	くじびきサイトや懸賞サイト	○	○	○
	趣味と娯楽総合	テレビ・ラジオ、芸能、ゲームなどエンターテインメント総合サービス	○	○	○
	その他の趣味と娯楽	趣味・娯楽カテゴリに含まれない、その他の趣味や娯楽情報	○	○	○
広告	広告・マーケティング	広告枠の販売や広告制作、マーケティングを行う企業サイトや関連情報		○	○
	オンライン広告・バナー	ウェブ上のバナー広告等の配信元サイト、アフィリエイト広告配信元サイト、広告自体を目的としたサイト		○	○
迷惑メール	迷惑メールリンク	未承諾広告宣伝メールに記載されている URL		○	○
ニュース	ニュース	一般的なニュース配信、新聞社のサイトや関連情報			○
	天気・災害情報	天気・地震や津波などの情報			○
各種サービス	司法・法律・行政書士	弁護士事務所などの司法サービス、司法書士事務所などのサイトや関連情報			○
	経理・税金・年金	経理、税金、年金に関連する情報やサービス			○
	興信所	興信所、探偵社など信用調査を行う企業サイトや関連情報			○
	デザイン	各種デザインを専門に扱う企業・個人のサイトや関連情報			○
	コンサルティング	各種コンサルティングを専門に扱う企業・個人のサイトや関連情報			○
	翻訳・通訳	通訳や翻訳を専門に扱う企業・個人のサイトや関連情報			○
	その他のサービス	各種サービスカテゴリに含まれない、その他のサービス業のサイトや関連情報			○

3.4.9 ウイルス対策機能設定

ウイルス対策機能を設定します。ウイルス対策アプリがインストールされます。

※「ウイルス対策機能」はオプション機能です。ご契約されていない場合はご利用いただけません。

※本機能を使用する場合は、機器画面の「設定を変更する」でウイルス対策のオプションパッケージにチェックを入れてください。詳細は、「機器管理」22 ページを参照してください。

※アプリ固有のストレージは、スキャン対象外です。メールアプリ固有のストレージに保存されている添付ファイルなどが検知できません。共有ストレージに保存した場合は、次回のスキャン時に検知されます。

不正アプリをインストールした場合は、リアルタイムスキャンを [有効] にすると、インストール後に検知し、[無効] にすると、次回のスキャン時に検知されます。

※KYF42 では、本機能が非対応です。外部アプリのインストールを制限する場合は、デバイス制限設定で SD カードおよび USB 接続の制限を禁止に設定します。そのあと、Web フィルタリング設定でインストールを制限する外部アプリのダウンロードサイトの URL を禁止に設定してください。

詳細は、「デバイス制限設定」29 ページ、「Web フィルタリング設定」45 ページを参照してください。

3.4.9.1 画面



項番	表示名	説明	
1	設定一覧	ウイルス対策機能の設定一覧が表示されます	
2	設定詳細	選択したウイルス対策機能設定の詳細が表示されます	
3	編集	設定の編集を行います	
4	削除	設定の削除を行います	
5	アクションメニュー	新規作成	ウイルス対策機能設定を新規作成します ※最大 50 件まで作成できます
		選択した設定を削除	選択したウイルス対策機能設定を削除します

3.4.9.2 ウイルス対策機能の入力値

設定名	説明
設定名	ウイルス対策機能設定の名前を入力します
ウイルス対策機能	ウイルス対策機能の有効/無効設定を行います <ul style="list-style-type: none"> ・有効：ウイルス対策機能を有効に設定します ・無効：ウイルス対策機能を無効に設定します
スキャン対象	端末のスキャン設定対象を設定します <ul style="list-style-type: none"> ・全てのファイル：端末内部のすべてのファイルをスキャン対象に設定します ・apk ファイルのみ：端末内部の apk ファイルのみスキャン対象に設定します
リアルタイムスキャン	端末のリアルタイムスキャン設定を有効/無効設定を行います <ul style="list-style-type: none"> ・有効：端末のリアルタイムスキャンを有効に設定します ・無効：端末のリアルタイムスキャンを無効に設定します
スケジュールスキャン	端末のスキャン設定のスケジュールを設定します <ul style="list-style-type: none"> ・毎週：毎週の指定曜日にスキャンを設定します ・毎日：毎日スキャンを行うことを設定します ※「毎週」を選択時、以下より選択 日, 月, 火, 水, 木, 金, 土
スケジュールスキャン実行時刻	スケジュールスキャンの実行時刻を設定します。指定の時間を設定します 選択時入力必須です 半角数字のみ入力できます 0 以上 23 以下で入力してください
パターンファイルアップデート	ウイルス対策ソフトのパターンファイルアップデート日時を設定します <ul style="list-style-type: none"> ・なし：パターンファイルアップデートスケジュールをなしに設定します ・毎月：パターンファイルアップデートスケジュールを毎月設定します ・毎週：パターンファイルアップデートスケジュールを毎週設定します ・毎日：パターンファイルアップデートスケジュールを毎日設定します
アップデートオプション	チェックを入れることでパターンファイルアップデート後に自動的にスキャンを行う設定を行います
アンインストール保護	ウイルス対策ソフトのアンインストール保護を有効/無効設定を行います <ul style="list-style-type: none"> ・パスワードの入力：指定パスワードを指定することで指定パスワードでのみアンインストールを有効に設定します。選択時入力必須です。半角数字のみ入力できます。パスワードは 4 文字以上、20 文字以内で入力してください ・保護しない：アンインストール可能の状態に設定します

3.4.10 「(設定なし)」とした場合の各種設定の挙動

機器ごとの設定画面から「(設定なし)」とした設定を機器に適用した場合は、設定ごとに挙動が異なります。本章では「(設定なし)」を適用した場合の作用を設定ごとに示します。「そのまま設定値が継続される」設定については、「(設定なし)」を適用後、必要に応じて手動で設定を復元してください。

項番	機器ごとの設定画面および一括機器設定画面での設定名	元に戻る	そのまま設定値が継続される
1	デバイス制限設定	○	—
2	パスワードポリシー設定	—	○
3	位置情報ポリシー設定	○	—
4	共有アドレス帳設定	○	—
5	アプリケーション禁止設定	○	—
6	Web フィルタリング設定	○	—
7	ウイルス対策機能設定	○	—

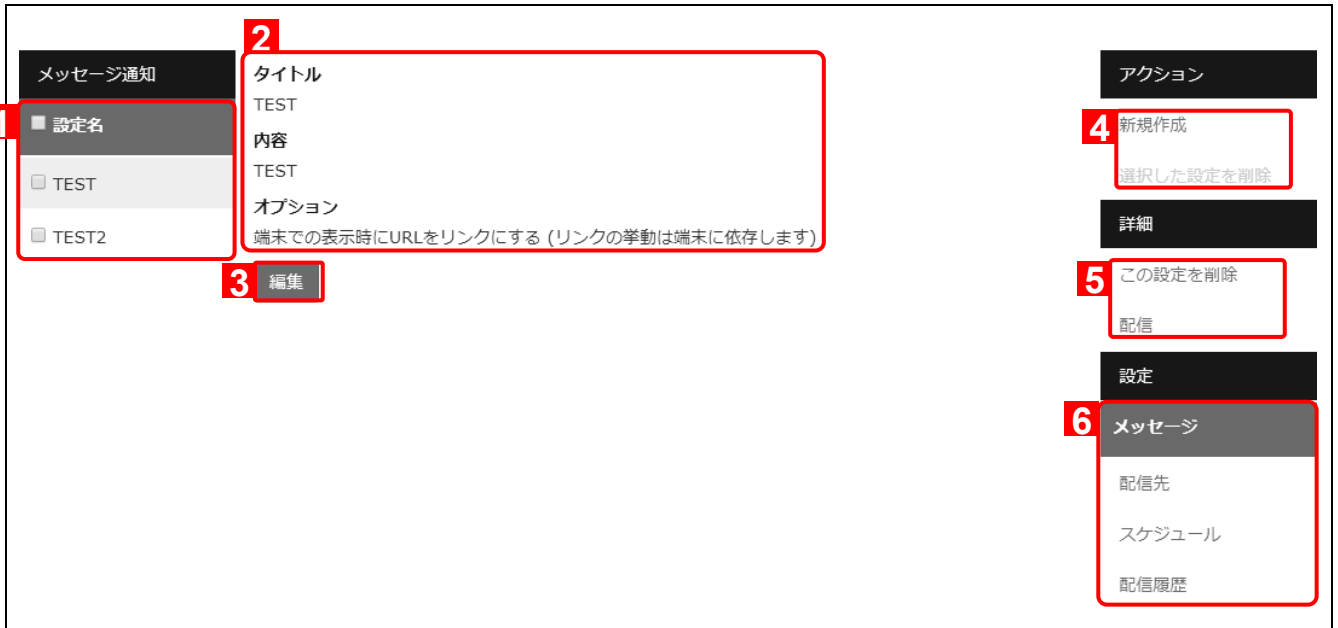
3.5 メッセージ通知

機器に対して任意のメッセージを配信することができます。

※「メッセージ通知」はオプション機能です。ご契約されていない場合は管理サイトで表示されません。

※エージェント側でメッセージを確認する操作については、「4G LTE ケータイ エージェント ユーザーマニュアル」の「メッセージを確認する」を参照してください。

3.5.1 画面



項番	表示名	説明	
1	設定一覧	登録されているメッセージ一覧が表示されます	
2	設定詳細	メッセージ一覧より選択したメッセージの詳細情報が表示されます	
3	編集	設定の編集を行います	
4	アクションメニュー	設定の新規作成	メッセージを新規作成します ※最大 50 件まで作成できます
		選択した設定を削除	設定一覧にチェックを入れたメッセージを削除します (複数にチェックを入れて、まとめて削除することができます)
5	詳細	この設定を削除	選択したメッセージを削除します
		配信	選択したメッセージを端末に配信します
6	設定	メッセージ	選択したメッセージが表示されます
		配信先	選択したメッセージの配信先機器を設定します 機器指定画面が表示されますので、機器を指定して、[保存] をクリックします
		スケジュール	選択したメッセージの配信スケジュールを設定します スケジュール画面が表示されますので、スケジュールを設定を行い、[保存] をクリックします
		配信履歴	選択したメッセージの配信履歴一覧が表示されます

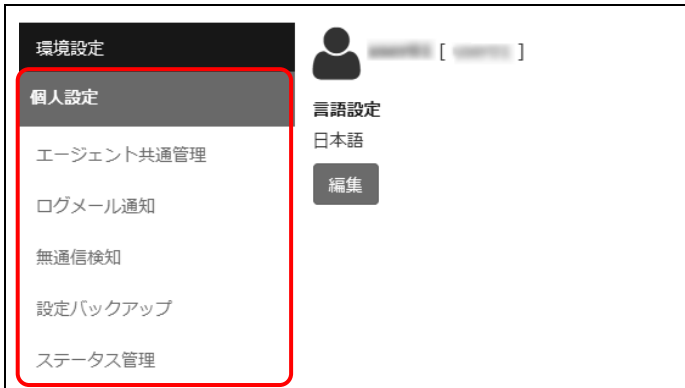
3.5.2 メッセージ通知の入力値

設定名	説明	
タイトル	タイトル（メールの件名）を入力します 入力必須です 重複はできません 30 文字以内で入力してください	
内容	内容（メールの本文）を入力します 250 文字以内で入力してください 特殊文字は入力できません 空白類（タブ、改行等）は入力できます	
オプション	オプションを有効にする場合はチェックボックスにチェックをします オプションを有効にすると、内容に URL が含まれている場合、機器で表示した際に URL 部分がハイパーリンクとして表示されます	
設定	配信先	メッセージを配信する機器の設定をします <ul style="list-style-type: none"> ・一括で指定 全ての機器を配信先として指定する場合に、「全ての機器」をチェックします チェックされている間は、他の指定は行えません 他の指定を行う場合は、「全ての機器」からチェックを外してください ・組織を指定 配信先の組織を選択します 対象組織に直接属している機器と対象組織に属しているユーザーに紐づく機器にも配信します ・機器を指定 「(なし)」をクリックして機器を選択し、[+] をクリックします 同様の操作で複数設定できます
	スケジュール	メッセージを配信するスケジュールを以下から設定します <ul style="list-style-type: none"> ・なし 配信を行いません ・毎月 毎月指定した日付に配信します 29 日以降を設定した場合、その日付が存在しない月は、翌月 1 日に配信されます 「毎月」を選択した場合、日付に 1 以上 31 以下の半角数字を入力してください ・毎週 毎週指定した曜日に配信します 複数の曜日が指定可能です ・時 「毎月」および「毎週」を設定した場合、目安となる配信時刻を 0 以上 23 以下の半角数字で 入力してください（目安であり厳密な配信時刻ではありません） ※通知メッセージが機器に届くまでの時間は、サーバーや機器の通信状態に依存します

3.6 環境設定

管理サーバーとの通信間隔や、メール通知等の設定を行います。

3.6.1 画面



項番	表示名	説明	
1	環境設定メニュー	個人設定	個人設定画面が表示されます 詳細は、「個人設定」56 ページを参照してください
2		エージェント共通管理	エージェント共通管理画面が表示されます 詳細は、「エージェント共通管理」57 ページを参照してください
3		ログメール通知	ログメール通知画面が表示されます 詳細は、「ログメール通知設定」59 ページを参照してください
4		無通信検知	無通信検知画面表示されず 詳細は、「無通信検知設定」60 ページを参照してください
5		設定バックアップ	設定バックアップ画面が表示されます 詳細は、「設定バックアップ」61 ページを参照してください
6		ステータス管理	ステータス管理画面が表示されます 詳細は、「ステータス管理」62 ページを参照してください

3.6.2 個人設定

管理サイトの表示言語の設定を行います。本設定は、設定変更を行ったユーザー自身にのみ有効であり、別のユーザーでログインした際には反映されません。

3.6.2.1 画面



項番	表示名	説明
1	編集	設定の編集を行います

3.6.2.2 個人設定の入力値

設定名	説明
言語設定	管理サイトの表示言語を選択します（初期値：なし）

3.6.3 エージェント共通管理

管理下にある全ての機器に対する設定を行います。設定を保存し、管理サーバーと端末が同期した時点で、全ての機器に対して適用されます。

設定内容の一例

- ・管理サーバーと一定期間通信がなかった場合は、自動で端末をロックする
- ・エージェントをアンインストールする際のパスワードを設定し、機器が不用意に管理下から外れることを防止する

3.6.3.1 画面

環境設定	管理サーバーとの通信間隔
個人設定	1日
エージェント共通管理	管理サーバーと通信できなかった場合 なにもしない
ログメール通知	ロックメッセージ (なし)
無通信検知	リモートロックの解除コード n83x0zWP
設定バックアップ	端末でのエージェント停止・ライセンス解除・アンインストールの制限 パスワードの入力: alobym7t
ステータス管理	1x通信時の管理サーバーとの通信間隔 5分
	1 編集

項番	表示名	説明
1	編集	設定の編集を行います

3.6.3.2 エージェント共通管理の入力値

設定名	説明
管理サーバーとの通信間隔	<p>機器が管理サーバーと定期的に同期する間隔を指定します 以下より選択します</p> <ul style="list-style-type: none"> ・分数指定：指定した分数間隔で同期を行います 分数を合わせて指定、分数指定を選択時は入力必須 半角数字のみ、10 以上 59 以下で入力 ・時間指定：指定した時間間隔で同期を行います 時間を合わせて指定、時間指定を選択時は入力必須 半角数字のみ、1 以上 23 以下で入力 ・日数指定：指定した日数間隔で同期を行います（初期値：1 日） 日数を合わせて指定、日数指定を選択時は入力必須 半角数字のみ、1 以上 365 以下で入力
管理サーバーと通信できなかった場合	<p>管理サーバーと機器が同期できなかった場合に機器にリモートロックを行うことが可能です リモートロックを行うまでの猶予時間を指定してください 以下より選択します</p> <ul style="list-style-type: none"> ・なにもしない：リモートロックを行いません（初期値） ・指定分数後にロック：指定分数経過後に機器をリモートロックします 分数を合わせて指定、分数指定を選択時は入力必須 半角数字のみ、10 以上 59 以下で入力 ・指定時間後にロック：指定時間経過後に機器をリモートロックします 時間を合わせて指定、時間指定を選択時は入力必須 半角数字のみ、1 以上 23 以下で入力 ・指定日数後にロック：指定日数経過後に機器をリモートロックします 日数を合わせて指定、日数指定を選択時は入力必須 半角数字のみ、1 以上 365 以下で入力
ロックメッセージ	<p>リモートロックした機器の画面にメッセージを表示することができます 表示するメッセージを 200 文字以内で入力してください 空白類（タブ、改行等）も入力可能 初期値：なし</p>
リモートロックの解除コード	<p>リモートロックの解除コードを指定します 入力必須、4 文字以上 20 文字以内、半角英数字のみ入力可能 初期値：ランダムな 8 文字の半角英数字</p>
端末でのエージェント停止・ライセンス解除・アンインストールの制限	<p>機器側でエージェント停止・ライセンス解除・アンインストールを行う際の制限を指定します 以下より選択します</p> <ul style="list-style-type: none"> ・制限なし：制限を設けません ・パスワードの入力：ここでパスワードを指定すると、機器側でエージェント停止・ライセンス解除・アンインストールを行う際に、パスワードの入力が要求されます パスワードの入力を選択時は入力必須 4 文字以上 20 文字以内、半角英数字のみ入力可能 初期値：ランダムな 8 文字の半角英数字
1x 通信時の管理サーバーとの通信間隔	<p>1x 通信時の管理サーバーとの通信間隔を指定します 以下より選択します</p> <ul style="list-style-type: none"> ・分数指定：指定した分数間隔で同期を行います（初期値：5 分） 分数を合わせて指定、分数指定を選択時は入力必須 半角数字のみ、5 以上 59 以下で入力 ・時間指定：指定した時間間隔で同期を行います 時間を合わせて指定、時間指定を選択時は入力必須 半角数字のみ、1 以上 23 以下で入力 ・日数指定：指定した日数間隔で同期を行います 日数を合わせて指定、日数指定を選択時は入力必須 半角数字のみ、1 以上 365 以下で入力 <p>※GRATINA 4G (KYF34) で 4G のデータ通信を OFF にしている場合のみ有効な設定です ※4G のデータ通信を OFF にしている場合は、管理サイトからの即時同期が効かないため、間隔を短めに設定することを推奨します ※3G 通信時は、管理サーバーとの同期間隔が強制的に 5 分間隔になります。詳細は『4G LTE ケータイ 対応端末表』を参照してください。</p>

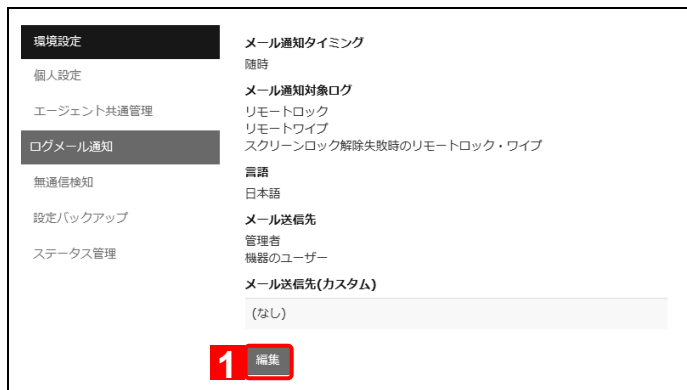
3.6.4 ログメール通知設定

リモートロックやリモートワイプ等が行われた場合に、メールで通知することができます。

※一定期間、管理サーバーと通信が行われていない機器を検知して、期間の設定するには、無通信検知画面で行います。

詳細は、「無通信検知設定」60 ページを参照してください。

3.6.4.1 画面



項番	表示名	説明
1	編集	設定の編集を行います

3.6.4.2 ログメール通知の入力値

設定名	説明
メール通知タイミング	メール通知のタイミングを指定します 以下のいずれか1つを指定してください ・随時：10分ごとにメール通知を行います（初期値） ・1日1回：午前3時にメール通知を行います ・一時停止：メール通知を行いません
メール通知対象ログ	通知対象とするログを指定します（複数指定可） 以下に記載がないログについては、メール通知が行えません ・リモートロック：リモートロックに関するログ ・リモートワイプ：リモートワイプに関するログ ・スクリーンロック設定のパスワード変更：スクリーンロック設定のパスワード変更に関するログ ・無通信検知：一定期間、管理サーバーと通信が行われていない機器があった場合に発生するログ ・ウイルス対策ソフト：ウイルス対策ソフトに関するログ ・スクリーンロック解除失敗時のリモートロック・ワイプ：スクリーンロックのロック解除失敗に関するログ ・アプリケーション使用禁止：アプリケーション使用禁止に関するログ ・位置情報設定の変更：端末での位置情報（有効/無効）の変更があった場合に発生するログ（エージェントでの位置情報取得設定（許可する/許可しない）は含まれません）
言語	通知されるメールは、“ログ内容”と“その他の文言”（件名やフッターなど）の組み合わせで構成されており、当項目では、“その他の文言”に用いる言語を指定できます プルダウンメニューに表示される言語より選択してください ・日本語（初期値） ・英語
メール送信先	メール通知の送信先を指定します（複数指定可） 初期値：管理者、機器のユーザーを指定 ・管理者：ユーザー種別が管理者として登録されているユーザーのメールアドレスに送信します ・機器のユーザー：機器に登録されているユーザーのメールアドレスに送信します
【メール送信先（カスタム）】	任意のメールアドレスを指定します（「メール送信先」との併用可） 初期値：なし 255文字以内、半角英数字・記号のみ ※+をクリックすることで、最大30件まで入力行が追加されます xをクリックすることで、入力行が削除されます

3.6.5 無通信検知設定

一定期間、管理サーバーと通信がない機器を検知することができます。検知した場合は、ログとして出力され、管理者等にメールで通知することができます。

※メール通知を行う場合は、「ログメール通知」画面で「無通信検知」にチェックを入れてください。

詳細は、「ログメール通知設定」59 ページを参照してください。

3.6.5.1 画面



項番	表示名	説明
1	編集	設定の編集を行います

3.6.5.2 無通信検知の入力値

設定名	説明
無通信検知	無通信検知のしきい値を設定します 無通信の状態が以下の期間を超えるとログメールが送付されます ・指定時間通信がない機器を検知:○時間: 時間で指定します ・指定日数通信がない機器を検知:○日間: 日数で指定します ・なにもしない: 無通信期間を検知しません (初期値)

3.6.6 設定バックアップ

端末の連絡先を定期的にバックアップします。ただし、共有アドレス帳はバックアップ対象外です。

【注意事項】

- ◆バックアップは管理サーバー上に保存します。
- ◆保存されるバックアップは直近3世代となります。
- ◆取得したバックアップは、バックアップを取得した端末以外にも復元可能です。
ただし、すべてのバックアップ内容が復元可能とは限りません。復元可能な内容は端末に依存します。
- ◆設定が機器に反映されるまでの時間は、サーバーや機器の通信状態に依存します。
- ◆復元コードはバックアップ時に端末へ表示、または管理サーバーのログ上に保存されます。
- ◆復元用の復元コードは、バックアップ時の端末より確認、また、ログから機器ログのバックアップに関するログを確認することで復元コードを確認することが可能です。ログからの確認方法については、「ログ管理」63ページを参照してください。
直近一年間のログを確認できます。保存期間は一年間で、それ以前のログは削除されます。
- ◆機器情報を削除してしまうとバックアップした情報も削除されてしまいます。
- ◆端末の電源が入っていない場合など、指定した契機にバックアップが取得できなかったときは、以後端末との同期が行われる度にバックアップの取得を試みます。

3.6.6.1 画面



項番	表示名	説明
1	編集	設定の編集を行います

3.6.6.2 設定バックアップの入力値

設定名	説明
定期バックアップ	定期バックアップの実行日を設定します ・無効：定期バックアップを実行しません（初期値） ・毎月〇日：日付で指定します ※29日以降を設定した場合、その日付が存在しない月のバックアップは翌月一日に行われます ・毎週：曜日で指定します

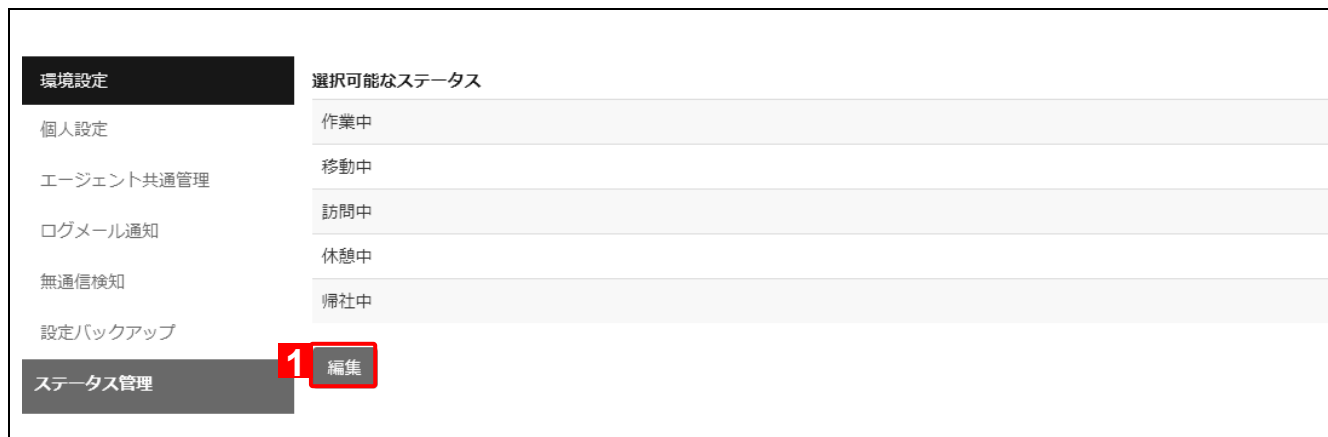
3.6.7 ステータス管理

ユーザーから送信されるステータスを設定します。

※「ステータス管理」はオプション機能です。ご契約されていない場合は管理サイトで表示されません。

※エージェント側でメッセージを確認する操作については、『4G LTE ケータイ エージェントユーザーマニュアル』の「ステータス管理」－「ステータスを送信する」を参照してください。

3.6.7.1 画面



項番	表示名	説明
1	編集	ステータスの設定を行います

3.6.7.2 ステータス管理の入力値

設定名	説明
選択可能なステータス	選択可能なステータスを設定します 初期設定では以下が表示されています ・作業中 ・移動中 ・訪問中 ・休憩中 ・帰社中 ※ステータスは最大 10 件まで設定できます

3.7 ログ管理

機器に対する設定や操作の記録が確認できます。表示されているログは、「CSV ダウンロード」より、CSV ファイルでダウンロードすることもできます。

3.7.1 画面

1 管理・機器ログ

種別: 管理ログ 機器ログ

オプション: 通知対象のみ

期間: 発生日時 から

まで

キーワード: 検索

3 CSVダウンロード

ヒント

機器に対する設定や操作の記録が確認できます。

管理ログ
管理サイトで行われた操作に関するログを表示します。

機器ログ
端末で行われた操作および、端末の挙動に関するログを表示します。

通知対象のみ
ログメール通知の対象となっているログのみを表示します。

キーワード
概要を絞り込むキーワードを空白で区切って入力

2

種別	通知	発生日時	受信日時	概要
人		2016/02/03 13:00:58	2016/02/03 13:00:58	ユーザー「[]」が無通信検知設定を作成しました。
人		2016/02/03 13:00:46	2016/02/03 13:00:46	ユーザー「[]」がログメール通知設定を作成しました。
人		2016/02/03 13:00:37	2016/02/03 13:00:37	ユーザー「[]」がエージェント共通管理の設定を変更しました。
人		2016/02/03 13:00:14	2016/02/03 13:00:14	ユーザー「[]」が自分の環境設定を変更しました。
人		2016/02/03 12:59:33	2016/02/03 12:59:33	ユーザー「[]」が連絡先の設定「連絡先1」に連絡先を追加しました。

項番	表示名	説明	
1	検索	ログの検索を行います 条件を指定し、[検索] をクリックします 初期値：種別は、管理ログ、機器ログを指定 オプション、期間、キーワードは指定なし	
2	ログ一覧	ログの一覧が表示されます	
3	アクションメニュー	CSV ダウンロード	ログの CSV ダウンロードを行います

第4章 ポータル

ポータル画面から登録機器に対して様々な設定が可能です。

4.1	トップページの使い方	65
4.2	機器管理	66

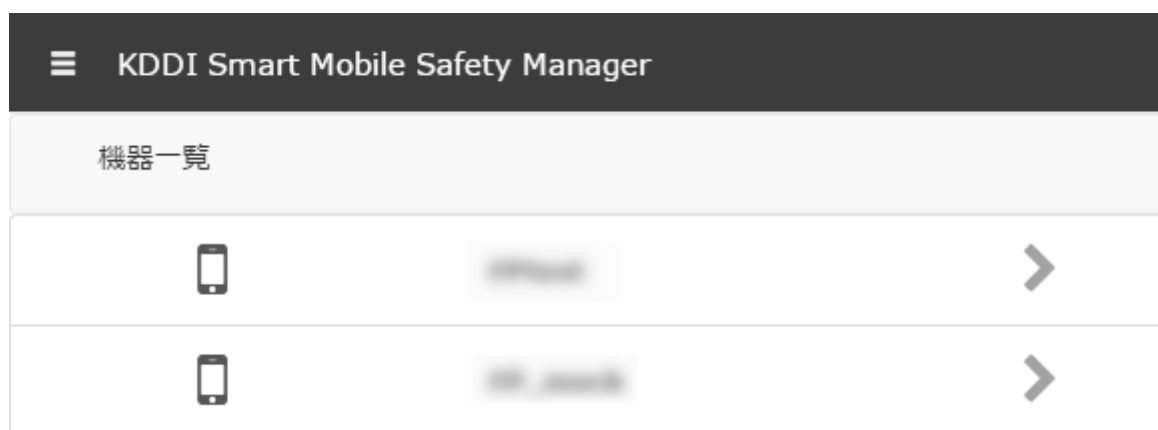
4.1 トップページ使い方

ブラウザを起動し、管理サイトのURLをブラウザのアドレスバーに入力後、Enterキーを押します。
ログイン画面が表示されますので、ユーザID、パスワードを入力し、[Log in] をクリックします。

KDDI ビジネスオンラインサポートユーザ画面の設定により、利用者権限の場合はポータル画面
(<https://ausl.smartmanager.jp/app/portal/>) が表示されます。

ユーザについての詳細は以下 URL より『KDDI ビジネスオンラインサポートマニュアル』をダウンロードし、「4.4. ユーザ」を参照してください。

<http://www.kddi.com/business/support/service/online-support/manual/>



※登録台数が1台のみの場合、トップページは表示されません。登録された機器の機器管理画面が表示されます。

4.2 機器管理

機器を選択すると機器管理画面が表示されます。



項番	表示名	説明
1	同期する	機器と管理サーバーの同期を行います ※KYF39 以前の端末に管理サイトから同期するには、モバイルデータ通信を利用する必要があります。携帯電話のアプリケーションなどを起動させるとき、モバイルデータ通信を必要とするセンタープッシュを利用しているため、Wi-Fi 通信は利用できません。
2	位置情報を確認する	端末の位置情報を確認します 位置情報のポリシーについては、「位置情報ポリシー設定」33 ページを参照してください
3	連絡帳をバックアップする	端末の連絡先をバックアップします 連絡先のポリシーについては、「共有アドレス帳設定」35 ページを参照してください
4	ロックする	端末をロックします ロックについては、「機器にロックをかける」14 ページを参照してください
5	ロックを解除する	端末のロックを解除します ロックについては、「機器にロックをかける」14 ページを参照してください
6	ワイブする	端末を初期化します ワイブについては、「機器管理」22 ページの「機器詳細メニュー」－「ワイブする」を参照してください

第5章 ログ一覧

ログ画面で確認できるログを以下に示します。

5.1	操作ログ	68
5.2	システムログ	72
5.3	4G LTE ケータイ エージェントログ	73

5.1 操作ログ

管理サイト上での操作に関するログの一覧です。

ログ名	契機	種別	ログ
ログインログ	ログアウト	管理	ユーザー「(ユーザー名)」がログアウトしました。
	ログイン	管理	[KDDI Business Portal] ユーザー「(ユーザー名)」がログインしました。
ユーザー管理ログ	ユーザー管理情報変更	管理	ユーザー「(ユーザー名)」がユーザー「(ユーザー名)」を変更しました。 ※ユーザー名を変更しない場合
組織ログ	組織作成	管理	ユーザー「(ユーザー名)」が組織「(組織名)」を作成しました。
	組織更新	管理	ユーザー「(ユーザー名)」が組織「(組織名)」を変更しました。 ※組織名を変更しない場合
		管理	ユーザー「(ユーザー名)」が組織「(旧組織名)」を「(新組織名)」に変更しました。 ※組織名を変更する場合
	組織削除	管理	ユーザー「(ユーザー名)」が組織「(組織名)」を削除しました。
	組織ケータイ管理プロフィール更新	管理	ユーザー「(ユーザー名)」が組織「(組織名)」のケータイ機器に対する管理プロフィールを「(管理プロフィール名)」に変更しました。
		管理	ユーザー「(ユーザー名)」が組織「(組織名)」のケータイ機器に対する管理プロフィールを「所属組織に従う」に変更しました。 ※(所属組織に従う)に変更した場合
組織ケータイ管理プロフィール更新 (組織全体)	管理	ユーザー「(ユーザー名)」が組織「全体」のケータイ機器に対する管理プロフィールを「(管理プロフィール名)」に変更しました。	
	管理	ユーザー「(ユーザー名)」が組織「全体」のケータイ機器に対する管理プロフィールを「(設定なし)」に変更しました。	
機器ログ	機器管理情報変更	管理	ユーザー「(ユーザー名)」が機器「(機器名)」を変更しました。 ※機器名を変更しない場合
		管理	ユーザー「(ユーザー名)」が機器「(旧機器名)」を「(新機器名)」に変更しました。 ※機器名を変更する場合
	機器削除	管理	ユーザー「(ユーザー名)」が機器「(機器名)」を削除しました。
	機器一括削除	管理	ユーザー「(ユーザー名)」が機器を一括削除しました: 「(機器名 1)」, 「(機器名 2)」, ...
	同期開始	管理	ユーザー「(ユーザー名)」が機器「(機器名)」に同期を通知しました。
	同期完了	管理	(なし)
	同期失敗、ポーリング移行	機器	機器「(機器名)」の同期に失敗しました。ポーリングを行います。
	同期失敗	機器	機器「(機器名)」の同期に失敗しました。
	リモートロック通知	管理	ユーザー「(ユーザー名)」が機器「(機器名)」にリモートロックを通知しました。
	ロック解除	管理	ユーザー「(ユーザー名)」が機器「(機器名)」にロック解除を通知しました。
	リモートワイプ通知	管理	ユーザー「(ユーザー名)」が機器「(機器名)」にリモートワイプを通知しました。
	機器管理プロフィール更新	管理	ユーザー「(ユーザー名)」が機器「(機器名)」の管理プロフィールを「管理プロフィール名」に変更しました。
		管理	ユーザー「(ユーザー名)」が機器「(機器名)」の管理プロフィールを「所属組織に従う」に変更しました。 ※(所属組織に従う)に変更した場合
	インポート共通ログ	アップロード	管理

ログ名	契機	種別	ログ	
		管理	ユーザー「(ユーザー名)」が(インポート対象)の変更インポートの CSV ファイルをアップロードしました。 ※変更の場合	
		管理	(なし) ※指定されたファイルがサーバー上で見つからない場合	
		管理	(なし) ※ファイルが空(0Byte)の場合	
		管理	(なし) ※ファイルサイズが 10MB を越えている場合	
		管理	(なし) ※拡張子が.csv でない場合	
		管理	(なし) ※タブ・改行以外の制御文字が含まれている場合	
		管理	(なし) ※文字コードが正しくない場合	
		管理	(なし) ※CSV として正しい形式でない場合	
		管理	(なし) ※CSV にヘッダー行しかない場合	
		バリデーション	管理	(なし) ※エラーが一つ以上ある場合
	管理		(なし) ※中断した場合	
	インポート	管理	ユーザー「(ユーザー名)」が(インポート対象)の新規インポートを開始しました。	
		管理	ユーザー「(ユーザー名)」が(インポート対象)の変更インポートを開始しました。	
		管理	ユーザー「(ユーザー名)」が(インポート対象)の新規インポートを中断しました。 (成功 n 件、失敗 n 件) ※中断した場合	
		管理	ユーザー「(ユーザー名)」が(インポート対象)の変更インポートを中断しました。 (成功 n 件、失敗 n 件) ※中断した場合	
		管理	ユーザー「(ユーザー名)」がインポートで(インポート対象)を一括作成しました。 (成功 n 件、失敗 n 件) ※成功とエラーの両方の行がある場合 ※全ての行がエラーの場合	
		管理	ユーザー「(ユーザー名)」がインポートで(インポート対象)を一括変更しました。 (成功 n 件、失敗 n 件) ※成功とエラーの両方の行がある場合 ※全ての行がエラーの場合	
	設定バックアップログ	設定変更	管理	ユーザー「(ユーザー名)」が設定バックアップの設定を変更しました。
	個人設定ログ	環境設定変更	管理	ユーザー「(ユーザー名)」が自分の環境設定を変更しました。
デバイス制限ログ	設定作成	管理	ユーザー「(ユーザー名)」が(機能名)の設定「(設定名)」を作成しました。	
	設定変更	管理	ユーザー「(ユーザー名)」が(機能名)の設定「(設定名)」を変更しました。 ※設定名を変更しない場合	
		管理	ユーザー「(ユーザー名)」が(機能名)の設定「(旧設定名)」を「(新設定名)」に変更しました。 ※設定名を変更する場合	
	設定削除	管理	ユーザー「(ユーザー名)」が(機能名)の設定「(設定名)」を削除しました。	
	設定一括削除	管理	ユーザー「(ユーザー名)」が(機能名)の設定を一括削除しました: 「(設定名 1)」、「(設定名 2)」, ...	
アプリケーション	設定作成	管理	(デバイス制限と同様)	

ログ名	契機	種別	ログ
禁止ログ	設定変更	管理	(デバイス制限と同様)
	設定一括削除	管理	(デバイス制限と同様)
	対象アプリケーション追加	管理	ユーザー「(ユーザー名)」が(機能名)の設定「(設定名)」に対象アプリケーションを追加しました。
	対象アプリケーション変更	管理	ユーザー「(ユーザー名)」が(機能名)の設定「(設定名)」の対象アプリケーションを変更しました。
	対象アプリケーション削除	管理	ユーザー「(ユーザー名)」が(機能名)の設定「(設定名)」の対象アプリケーションを削除しました。
位置情報ポリシーログ	(デバイス制限と同様)	管理	(デバイス制限と同様)
パスワードポリシーログ	(デバイス制限と同様)	管理	(デバイス制限と同様)
共有アドレス帳ログ	設定作成	管理	(デバイス制限と同様)
	設定変更	管理	(デバイス制限と同様)
	設定一括削除	管理	(デバイス制限と同様)
	インポート	管理	ユーザー「(ユーザー名)」が(機能名)の設定「(設定名)」の連絡先の変更インポートの CSV ファイルをアップロードしました。
		管理	ユーザー「(ユーザー名)」が(機能名)の設定「(設定名)」の連絡先の変更インポートを開始しました。
		管理	ユーザー「(ユーザー名)」が(機能名)の設定「(設定名)」の連絡先の変更インポートを中断しました。(成功 n 件、失敗 n 件)
		管理	ユーザー「(ユーザー名)」がインポートで(機能名)の設定「(設定名)」の連絡先を一括変更しました。(成功 n 件、失敗 n 件)
通知設定ログ	ログメール通知設定変更	管理	ユーザー「(ユーザー名)」がログメール通知設定を変更しました。
	無通信検知設定作成	管理	ユーザー「(ユーザー名)」が無通信検知設定を作成しました。
	無通信検知設定変更	管理	ユーザー「(ユーザー名)」が無通信検知設定を変更しました。
メッセージ通知ログ	メッセージ作成	管理	“ユーザー名”がメッセージ「(メッセージ名)」を作成しました。
	メッセージ変更	管理	“ユーザー名”がメッセージ「(メッセージ名)」を変更しました。 ※メッセージ名を変更しない場合
		管理	“ユーザー名”がメッセージ「(旧メッセージ名)」を「(新メッセージ名)」に変更しました。 ※メッセージ名を変更する場合
	メッセージ削除	管理	“ユーザー名”がメッセージ「(メッセージ名)」を削除しました。
	メッセージ配信	管理	“ユーザー名”がメッセージ「(メッセージ名)」を配信しました。
	メッセージ一括削除	管理	“ユーザー名”がメッセージを一括削除しました: 「(メッセージ名 1)」, 「(メッセージ名 2)」, ...
管理プロファイルログ	作成	管理	ユーザー「(ユーザー名)」が管理プロファイル「(管理プロファイル名)」を作成しました。
	更新	管理	ユーザー「(ユーザー名)」が管理プロファイル「(旧管理プロファイル名)」を「(新管理プロファイル名)」に変更しました。 ※管理プロファイル名を変更した場合
		管理	ユーザー「(ユーザー名)」が管理プロファイル「(管理プロファイル名)」を変更しました。 ※管理プロファイル名を変更しない場合
	削除	管理	ユーザー「(ユーザー名)」が管理プロファイル「(管理プロファイル名)」を削除しました。
	一括削除	管理	ユーザー「(ユーザー名)」が管理プロファイルを一括削除しました: 「(管理プロファイル名 1)」, 「(管理プロファイル名 2)」, ...

ログ名	契機	種別	ログ
	同期	管理	ユーザー「(ユーザー名)」が管理プロファイル「管理プロファイル名」を適用している機器に同期を通知しました。
Web フィルタリングログ	設定作成	管理	(デバイス制限と同様)
	設定変更	管理	(デバイス制限と同様)
	設定削除	管理	(デバイス制限と同様)
	設定一括削除	管理	(デバイス制限と同様)
	URL 追加	管理	ユーザー「(ユーザー名)」が Web フィルタリングの設定「設定名」に URL を追加しました。
	URL 変更	管理	ユーザー「(ユーザー名)」が Web フィルタリングの設定「設定名」の URL を変更しました。
	URL 削除	管理	ユーザー「(ユーザー名)」が Web フィルタリングの設定「設定名」の URL を削除しました。
	インポート	管理	ユーザー「(ユーザー名)」が Web フィルタリングの設定「設定名」の URL の変更インポートの CSV ファイルをアップロードしました。
		管理	ユーザー「(ユーザー名)」が Web フィルタリングの設定「設定名」の URL の変更インポートを開始しました。
管理		ユーザー「(ユーザー名)」が Web フィルタリングの設定「設定名」の URL の変更インポートを中断しました。(成功 n 件、失敗 n 件)	
管理		ユーザー「(ユーザー名)」がインポートで設定「設定名」の URL を一括変更しました。(成功 n 件、失敗 n 件)	
ウイルス対策機能ログ	設定作成	管理	(デバイス制限と同様)
	設定変更	管理	(デバイス制限と同様)
	設定削除	管理	(デバイス制限と同様)
	設定一括削除	管理	(デバイス制限と同様)
エージェント共通管理ログ	更新	管理	ユーザー「(ユーザー名)」がエージェント共通管理の設定を変更しました。
ステータス管理ログ	設定変更	管理	ユーザー「(ユーザー名)」がステータス管理の設定を変更しました。

5.2 システムログ

ログメール通知に関するログの一覧です。

ログ名	契機	種別	ログ
ログメール通知ログ	ログメール通知	管理	ログメール通知に失敗しました。送信先を確認してください: 「<送信先メールアドレス 1>」, 「<送信先メールアドレス 2>」, ... ※メール送信に失敗した場合
		機器	機器「(機器名)」の通信が(最終通信日時)から(指定期間)以上ありませんでした。 ※無通信状態になった場合
		機器	機器「(機器名)」の通信が回復しました。 ※無通信状態から回復した場合

5.3 4G LTE ケータイ エージェントログ

4G LTE ケータイ エージェントの挙動に関するログの一覧です。

ログ名	契機	種別	ログ
ライセンス認証ログ	ライセンス認証	機器	機器「(機器名)」のエージェントを認証しました。
即時バックアップログ	即時バックアップ	機器	機器「(機器名)」のエージェントが即時バックアップに失敗しました。
		機器	機器「(機器名)」のエージェントが即時バックアップを行いました。前回のバックアップから変更がありませんでした: 復元コード「<復元コード>」
		機器	機器「(機器名)」のエージェントが即時バックアップを行いました: 復元コード「<復元コード>」
定期バックアップログ	定期バックアップ	機器	機器「(機器名)」のエージェントが定期バックアップに失敗しました。
		機器	機器「(機器名)」のエージェントが定期バックアップを行いました。前回のバックアップから変更がありませんでした: 復元コード「<復元コード>」
		機器	機器「(機器名)」のエージェントが定期バックアップを行いました: 復元コード「<復元コード>」
アプリケーション禁止ログ	アプリケーション禁止	機器	機器「(機器名)」のエージェントがアプリケーション「<アプリケーション名> (<パッケージ名>)」をアプリケーション禁止により終了させました。
		機器	機器「(機器名)」のエージェントがアプリケーション禁止の設定を行いました。
		機器	機器「(機器名)」のエージェントがアプリケーション禁止の設定に失敗しました。
リモートワイブログ	リモートワイブ	機器	機器「(機器名)」のエージェントがリモートワイブを行います。
		機器	機器「(機器名)」でリモートワイブが実行されませんでした。
パスワードポリシーログ	パスワードポリシー	機器	機器「(機器名)」のエージェントがパスワードポリシーの設定を行いました。
		機器	機器「(機器名)」のエージェントがパスワードポリシーの設定に失敗しました。
		機器	機器「(機器名)」のエージェントが端末が非対応 OS のためパスワードポリシーの設定に失敗しました。
		機器	機器「(機器名)」のエージェントがスクリーンロックのパスワードを変更しました。 ※スクリーンロック設定のパスワード変更
		機器	機器「(機器名)」のエージェントがスクリーンロックのパスワード変更失敗しました。 ※スクリーンロック設定のパスワード変更
スクリーンロックのパスワード変更ログ	スクリーンロックのパスワード変更	機器	機器「(機器名)」のエージェントがスクリーンロックのパスワードを変更しました。
		機器	機器「(機器名)」のエージェントがスクリーンロックのパスワード変更失敗しました。
リモートロックログ	リモートロック	機器	機器「(機器名)」のエージェントがロック画面を表示しました。
		機器	機器「(機器名)」のエージェントがロック画面を解除しました。
		機器	機器「(機器名)」の操作者が正しい解除コードを入力しました。
		機器	機器「(機器名)」の操作者が不正な解除コードを入力しました。
		機器	機器「(機器名)」のエージェントがリモートロック有効の設定を受信しました。
		機器	機器「(機器名)」のエージェントがリモートロック無効の設定を受信しました。

ログ名	契機	種別	ログ
		機器	機器「(機器名)」のエージェントと管理サーバーの通信が一定時間途絶えました。
		機器	機器「(機器名)」のエージェントと管理サーバーの通信が回復しました。
		機器	機器「(機器名)」の操作者が指定回数連続でのパスワードの入力に失敗したため、端末をロックします。
		機器	機器「(機器名)」の指定回数連続でのパスワード入力失敗による端末ロックを解除します。
		機器	機器「(機器名)」のエージェントがリモートロック警告音の鳴動に失敗しました。
Bluetooth 使用制限ログ	Bluetooth 使用制限	機器	機器「(機器名)」のエージェントが Bluetooth の設定を行いました。
		機器	機器「(機器名)」のエージェントが Bluetooth の設定に失敗しました。
		機器	機器「(機器名)」のエージェントが端末が非対応 OS のため Bluetooth の設定に失敗しました。
		機器	機器「(機器名)」のエージェントが端末が機内モードのため Bluetooth の設定に失敗しました。
カメラ使用制限 ログ	カメラ使用制限	機器	機器「(機器名)」のエージェントがカメラの設定を行いました。
		機器	機器「(機器名)」のエージェントがカメラの設定に失敗しました。
通知設定ログ	無通信検知	機器	機器「(機器名)」の通信が回復しました。
		機器	機器「(機器名)」の通信が"最終通信時間"から"設定したタイムアウト間隔"以上ありませんでした。
共有アドレス帳 ログ	共有アドレス帳	機器	機器「(機器名)」のエージェントが共有アドレス帳の設定を行いました。
		機器	機器「(機器名)」のエージェントが共有アドレス帳の設定に失敗しました。
位置情報ポリシー ログ	位置情報管理	機器	機器「(機器名)」のエージェントが位置情報管理の設定を行いました。
		機器	機器「(機器名)」のエージェントが位置情報管理の設定に失敗しました。
	GPS 機能の設定変更	機器	機器「(機器名)」の GPS 機能設定が「(変更前)」から「(変更後)」に変更されました。
	無線ネットワークの設定変更	機器	機器「(機器名)」の無線ネットワーク設定が「(変更前)」から「(変更後)」に変更されました。
SD カード 使用制限ログ	SD カード使用制限	機器	機器「(機器名)」のエージェントが SD カードの設定を行いました。
		機器	機器「(機器名)」のエージェントが SD カードの設定に失敗しました。
USB 禁止ログ	USB 禁止	機器	機器「(機器名)」のエージェントが USB の設定を行いました。
		機器	機器「(機器名)」のエージェントが USB の設定に失敗しました。
Wi-Fi ログ	Wi-Fi	機器	機器「(機器名)」のエージェントが端末が機内モードのため Wi-Fi の設定に失敗しました。
		機器	機器「(機器名)」のエージェントが Wi-Fi の設定を行いました。
		機器	機器「(機器名)」のエージェントが Wi-Fi の設定に失敗しました。
		機器	機器「(機器名)」のエージェントが端末の Wi-Fi が無効になっているため Wi-Fi の設定に失敗しました。
発信先制限ログ	発信先制限	機器	機器「(機器名)」のエージェントが発信先制限の設定を行いました。
		機器	機器「(機器名)」のエージェントが発信先制限の設定に失敗しました。
		機器	機器「(機器名)」のエージェントが電話番号「電話番号」の発信を禁止しました。
Web フィルタリ ングログ	Web フィルタリング	機器	機器「(機器名)」の Web フィルタリングの設定を行いました。
		機器	機器「(機器名)」の Web フィルタリングの設定に失敗しました。